

令和元年度

事業報告書

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人 福岡市社会福祉協議会



# 令和元年度 事業報告

少子高齢化や都市化に伴う単身世帯の増加、認知症高齢者の増加、住民同士のつながりの希薄化が進行し、経済的困窮などを背景とした社会的孤立の問題なども顕在化している中、福祉課題は複雑多様化し、既存のサービスだけでなく、「制度の狭間」で支援を必要としている人たちを支える地域づくりの必要性が高まっている。

本会では、第5期地域福祉活動計画の基本理念である「住民参加と自治を基盤とした地域福祉の推進」の実現に向けて、地域住民やボランティア、他の社会福祉法人や施設、関係機関団体等と連携してその推進に努めた。

令和元年度は、生活支援コーディネーターを全区に配置し、地縁組織や他団体と連携して、地域課題の把握や社会資源の創出、ネットワークづくりに努めた。また、「終活サポートセンター」を開設し、近年、社会の関心が急速に高まっている「終活」の相談に応じるとともに、市民向けセミナーや出前講座を実施し、啓発を行った。そのほか、地域福祉活動の推進に一層注力できる環境の整備をすべく、令和2年度に各区社協の法人組織を市社協に統合するための手続きを進めた。

令和元年度の主な実施事業は、以下のとおりである。

## 【重点項目】

### 1 小地域福祉活動の推進

校区社会福祉協議会強化への支援

### 2 ボランティアによる社会参加の拡大

- (1) 社協ボランティアセンターの取組みの推進
- (2) シニアボランティアに関する取組みの推進
- (3) 災害ボランティア活動の推進

### 3 生活課題解決モデルの開発

- (1) 買い物支援の仕組みづくり（福岡市委託事業）
- (2) 住まいサポートふくおか（福岡市居住支援協議会事業）
- (3) 終活サポートセンターの開設
- (4) 死後事務委任に関する事業（やすらかパック等事業）
- (5) 「地域の子ども」プロジェクト（一部福岡市委託事業）

### 4 拠点型地域福祉の推進

- (1) 社会福祉法人（施設や事業所を運営する）による地域における公益的な取組みに向けての協働
- (2) 遺贈の活用による地域福祉の拠点づくり
- (3) 空家の活用による地域福祉の拠点づくり

### 5 地域福祉ソーシャルワーカー（CSW）の機能強化

- (1) 生活支援コーディネーター業務（福岡市委託事業）の実施によるCSWの機能強化
- (2) ふくおかライフレスキュー事業への参画による個別支援機能の強化

### 6 権利擁護事業の拡充

- (1) 判断能力が不十分な人の自立に向けた支援の強化～日常生活自立支援事業
- (2) 法人後見事業の強化
- (3) 市民後見人養成事業の推進（福岡市委託事業）
- (4) 中核機関受託に向けた体制整備～成年後見制度

7 地域福祉を推進するための基盤づくり

- (1) 福祉教育推進計画に基づく福祉教育関連事業の見直し構想の実践
- (2) 地域福祉活動における個人情報共有化の推進

8 生活困窮者への支援の推進

生活困窮者への課題解決に向けた関係機関との連携

## 重点項目

※特に記載がない場合、文中、グラフ・表中の数値は令和2年3月31日現在のもの。

### 1 小地域福祉活動の推進

(103,093千円)

#### 校区社会福祉協議会強化への支援

住み慣れた地域で、誰もが自分らしく安心して暮らせる「ともに支えあう福祉のまち」をめざし、校区社協を中心とした地域福祉活動を推進した。

#### ① 地域特性に応じた福祉活動の展開

地域課題やその解決策を住民が主体的に話し合い、自ら目標を定め実践につなげる方法として「校区福祉座談会」などを開催するとともに、その内容をより多くの住民で共有するため、7校区で「校区福祉のまちづくりプラン」策定を支援した。

これまでに市内53校区のプラン策定を支援している。

[令和元年度新規策定校区]

| 区  | 校区  | プラン名                     |
|----|-----|--------------------------|
| 東  | 香住丘 | 香住丘校区やりまっしょプラン           |
| 博多 | 御供所 | 100歳まで、元気で過ごせる御供所 めざすプラン |
|    | 春住  | 春住校区ふれあいのまちプラン           |
| 中央 | 春吉  | 福祉のまちづくりプラン              |
| 城南 | 堤丘  | 目配り 気配り 安心の堤丘 いきいきプラン    |
|    | 長尾  | 福祉のまちづくりプラン              |
| 早良 | 原西  | 原西よかまちプラン                |



#### ② 校区社協の基盤をなす活動の拡充

##### ア ふれあいネットワーク活動の拡充

一人暮らしの高齢者など、支援を必要とする人々が地域で安心して暮らすことができるよう、地域住民や関係団体が連携して、日常的な見守りなどの支援体制づくりに取り組む「ふれあいネットワーク活動」の更なる拡充に向け、平常時の見守り活動を可視化し、災害時の避難誘導等の仕組みとの連動を図る取組みを、区社協とともに支援した。また、福岡市地域保健福祉振興基金等を財源として、活動費を助成した。

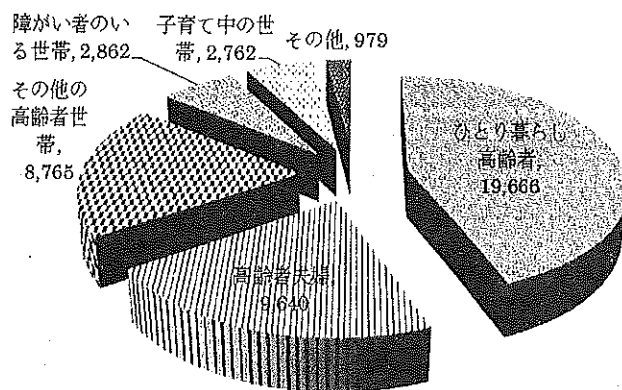
[実施自治会(町内会)率]85.0%

[助成額]18,657,914円

〔活動状況〕 ※( )は前年度からの増減

| 区  | 校区数        | 実施<br>校区数   | 助成<br>校区数  | 実施<br>自治会数     | 助成<br>自治会数    | 対象世帯数             | ボランティア 数(人)      |
|----|------------|-------------|------------|----------------|---------------|-------------------|------------------|
| 東  | 29<br>(1)  | 27          | 27         | 371<br>(△1)    | 371           | 10,365<br>(1,229) | 2,932<br>(△8)    |
| 博多 | 22         | 20<br>(△1)  | 20         | 295<br>(△14)   | 295<br>(1)    | 5,455<br>(△118)   | 1,529<br>(△150)  |
| 中央 | 14         | 12<br>(△1)  | 12<br>(1)  | 293<br>(△16)   | 293<br>(31)   | 4,753<br>(165)    | 945<br>(19)      |
| 南  | 25         | 25          | 25         | 306<br>(5)     | 306<br>(5)    | 6,933<br>(△439)   | 2,590<br>(△13)   |
| 城南 | 11         | 11          | 11         | 151<br>(5)     | 146           | 3,621<br>(△520)   | 1,398<br>(△108)  |
| 早良 | 24         | 21<br>(△2)  | 21         | 243<br>(7)     | 243<br>(26)   | 7,117<br>(952)    | 1,915<br>(△127)  |
| 西  | 24         | 22          | 22         | 158<br>(△3)    | 158<br>(△3)   | 6,430<br>(560)    | 1,710<br>(△25)   |
| 合計 | 149<br>(1) | 138<br>(△4) | 138<br>(1) | 1,817<br>(△17) | 1,812<br>(60) | 44,674<br>(1,829) | 13,019<br>(△412) |

〔ふれあいネットワーク活動対象世帯内訳〕



〔活動内容内訳〕 ※重複あり

| 活動内容          |                    | 世帯数    |
|---------------|--------------------|--------|
| 安否確認・声かけ・話し相手 |                    | 44,674 |
| 保健福祉サービスの紹介   |                    | 2,986  |
| 生活の支援         | ゴミ出し               | 597    |
|               | 電球の取り替え            | 227    |
|               | 買物代行・薬取り           | 258    |
|               | 家事援助(掃除・洗濯・炊事など)   | 231    |
|               | 外出援助(通院・買物付添など)    | 255    |
|               | 急用時の子どもの送り迎え・預かりなど | 32     |

## イ ふれあいサロン活動の拡充

一人暮らしや身体機能の低下等により家に閉じこもりがちな高齢者等の引きこもりの解消や認知症・介護予防等を目的として、地域のボランティアが公民館や集会所等でレクリエーションや健康体操等の活動を取り入れ、交流・ふれあいの場を広げる「ふれあいサロン活動」の拡充を支援した。特に、地域の実情に応じて、ふれあいサロン活動の介護予防機能の強化に向けた働きかけを行った。また、福岡市地域保健福祉振興基金等を財源として、活動費を助成した。

〔助成額〕20, 129, 914円

〔活動状況〕 ※ ( ) は前年度からの増減

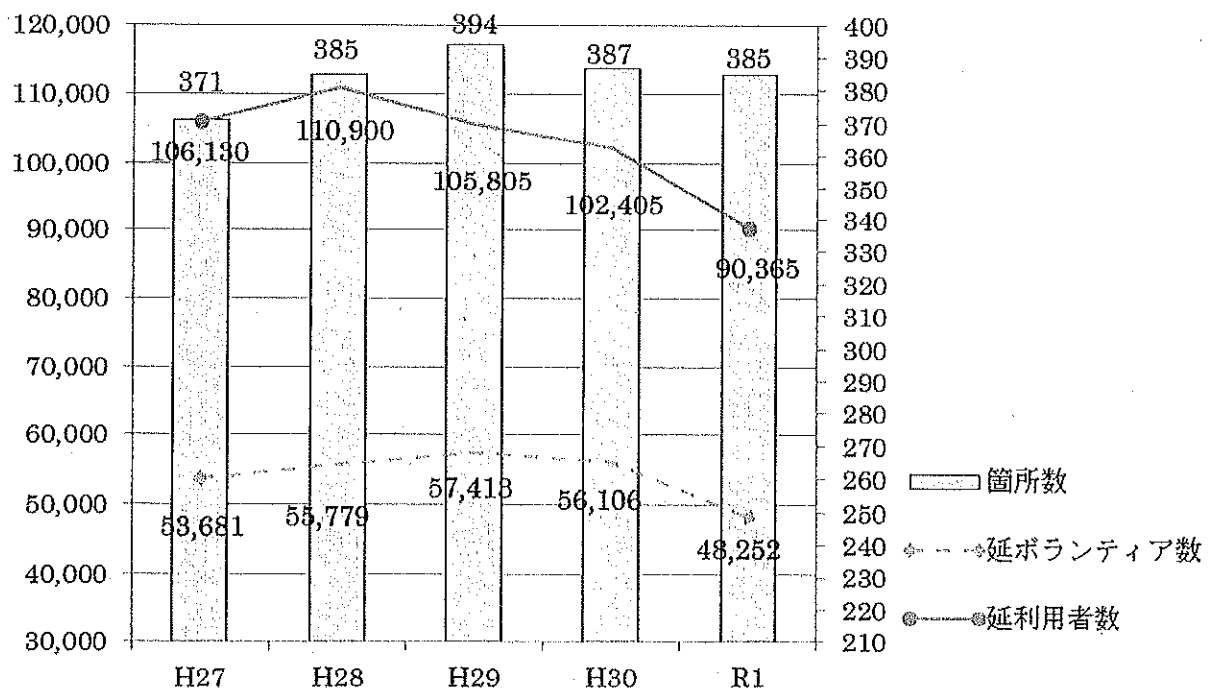
| 区  | 校区数        | 助成校区数       | 助成箇所数       | 延実施回数           | 延利用者数(人)            | 延ボランティア数(人)        |
|----|------------|-------------|-------------|-----------------|---------------------|--------------------|
| 東  | 29<br>(1)  | 26<br>(△1)  | 75<br>(△4)  | 1,195<br>(△173) | 18,176<br>(△2,865)  | 9,987<br>(△1,971)  |
| 博多 | 22         | 18<br>(△1)  | 50<br>(3)   | 857<br>(△134)   | 11,894<br>(△2,271)  | 5,244<br>(△498)    |
| 中央 | 14         | 13          | 28<br>(△2)  | 369<br>(△60)    | 4,826<br>(△743)     | 3,087<br>(△324)    |
| 南  | 25         | 24          | 45<br>(1)   | 745<br>(△81)    | 10,921<br>(△817)    | 5,645<br>(△642)    |
| 城南 | 11         | 11          | 44          | 625<br>(△108)   | 9,271<br>(△742)     | 4,505<br>(△944)    |
| 早良 | 24         | 23          | 59<br>(△1)  | 1,242<br>(△164) | 16,346<br>(△2,262)  | 10,066<br>(△1,986) |
| 西  | 24         | 22          | 84<br>(1)   | 1,409<br>(△165) | 18,931<br>(△2,340)  | 9,718<br>(△1,489)  |
| 合計 | 149<br>(1) | 137<br>(△2) | 385<br>(△2) | 6,442<br>(△885) | 90,365<br>(△12,040) | 48,252<br>(△7,854) |

(参考) 1 回あたりの平均利用者数: 14. 0 人 (△0. 2 人)

1 回あたりの平均ボランティア数: 7. 7 人 (前年度同)

※令和元年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により実施回数減となったもの。

〔ふれあいサロン事業助成箇所数、延ボランティア数、延利用者数の推移〕



### ③ 超高齢社会・大介護時代の到来に備える活動の拡充

#### ア ご近所お助け隊支援事業

##### i) 生活支援ボランティアグループの立ち上げ・運営支援

日常の“ちょっとした困りごと”のお手伝いを、身近な地域で行う「生活支援ボランティアグループ」に対して、情報提供や既存のグループから助言を受ける場のコーディネートなどを区社協とともに支援した。

##### ii) 生活支援ボランティアグループへの費用助成

「ご近所お助け隊支援事業」により、新規立ち上げ時の初期費用および運営体制強化の費用を助成した。

〔活動状況〕

| 区  | 団体数 | 立上げ助成数 | 運営強化助成数 |
|----|-----|--------|---------|
| 東  | 7   | 0      | 7       |
| 博多 | 4   | 1      | 4       |
| 中央 | 1   | 0      | 1       |
| 南  | 3   | 0      | 3       |
| 城南 | 0   | 0      | 0       |
| 早良 | 5   | 3      | 2       |
| 西  | 3   | 1      | 2       |
| 合計 | 23  | 5      | 19      |

※重複あり

〔助成団体数・額〕 23団体・975,000円

#### イ 生活支援ボランティア研修会及び交流会（福岡市委託事業）

生活支援ボランティアグループと、活動を検討している団体を対象に、先進地事例を学ぶとともにお互いの活動状況や課題等の意見交換を行った。

| 実施日   | 講師                                                                    | 参加者(人) |
|-------|-----------------------------------------------------------------------|--------|
| 2月19日 | ・元岡校区社協 生活支援ボランティア事業「まごの手」<br>高山 惇 氏、城島 幸喜 氏<br>・筑紫丘校区ちょぼら<br>坂本 精亀 氏 | 54     |

#### ウ 在宅介護者のつどい事業

##### i) 家族介護者のつどいの実施（一部福岡市委託事業）

家庭で寝たきり高齢者、認知症高齢者や障がい者を介護している家族を対象に、日頃の悩みや体験についての意見交換や介護者同士の交流、心身のリフレッシュを目的とした集いを18か所で実施した。

| 区  | 校区・町内・団体 | 実施日    | 会場    | 参加者(人)<br>※介護者のみ |
|----|----------|--------|-------|------------------|
| 東  | 香陵       | 10月26日 | 香陵公民館 | 50<br>(介護者以外も含む) |
| 博多 | 東光       | 10月17日 | 東光会館  | 10               |
|    |          | 2月21日  |       | 5                |
|    | 板付北      | 8月22日  | 板付北会館 | 6                |
|    | 弥生       | 11月15日 | 弥生公民館 | 9                |



|    |       |                 |               |     |
|----|-------|-----------------|---------------|-----|
|    | 那珂南   | 9月27日           | 西春町会館         | 6   |
|    |       | 10月18日          | 那珂南公民館        | 5   |
|    | 博多区社協 | 11月29日          | 区保健福祉センター     | 5   |
|    |       | 2月28日           |               | ※中止 |
| 中央 | 中央区社協 | 11月19日          | グッドタイムホーム3 薬院 | 11  |
| 南  | 横手    | 8月23日           | 横手公民館         | 9   |
|    |       | 2月20日           |               | 9   |
|    | 野多目   | 11月8日           | 野多目公民館        | 11  |
|    | 大楠    | 6月20日           | 大楠公民館         | 5   |
|    |       | 10月17日          |               | 8   |
|    |       | 2月20日           |               | 6   |
|    | 長丘    | 7月10日           | ウィズ長丘         | 4   |
|    | 東若久   | 10月17日          | 東若久公民館        | 9   |
|    | 柏原    | 2月27日           | 柏原公民館         | ※中止 |
| 城南 | 七隈    | 6月1日            | 七隈公民館         | 1   |
|    |       | 9月28日           |               | 3   |
|    |       | 1月18日           |               | 4   |
|    | 城南区社協 | 9月27日           | 区社協ボランティアルーム  | 3   |
|    |       | 12月12日          |               | 4   |
| 早良 | 野芥    | 毎月1回<br>(第3金曜日) | 野芥公民館         | 2   |
|    | 飯原    | 毎月1回<br>(第1水曜日) | 飯原公民館         | 2   |
|    | 有田    | 6月28日           | 有田公民館         | 1   |
|    |       | 2月12日           |               | 0   |

〈※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止〉

ii) 男性家族介護者のつどい「手軽にできる料理教室」(福岡市委託事業)

| 実施日    | 内容                                             | 参加者(人) |
|--------|------------------------------------------------|--------|
| 10月26日 | 男性の家族介護者を対象に、自宅で手軽にできる料理の講座と介護者同士の意見交換・懇談会を実施。 | 9      |

iii) 家族介護者のつどい～心と体の健康講座～(福岡市委託事業)

〈※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止〉

iv) 認知症高齢者の見守りの仕組みづくり

認知症高齢者の地域での生活を支えるため、福祉施設・事業所等と連携し、地域住民だけでは解決が難しい認知症高齢者への相談・対応や、福祉や介護に関する相談などを行う事業に取り組むとともに、日頃の見守り活動や認知症高齢者声かけ訓練などでの連携を進め、地域全体で認知症高齢者を見守る仕組みづくりに努めた。

## 2 ボランティアによる社会参加の拡大

(27, 622千円)

### (1) 社協ボランティアセンターの取組みの推進

ボランティア活動における課題解決力の向上と活動者やグループの増加を目指し、各種団体との連携により、活動の裾野を広げる取組みを進めた。

〔グループ登録数の推移〕

| 年度    | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度              |
|-------|----------|----------|--------------------|
| グループ数 | 226      | 226      | 229<br>(うち新規登録8団体) |

〔令和元年度新規登録グループ8団体のうち、登録要件の拡大によって登録が可能となったグループ(重複あり)〕

| 法人格を有するもの | 社会福祉以外の分野 | 有償の活動 |
|-----------|-----------|-------|
| 0         | 1         | 1     |

(※登録要件の拡大とは、平成27年度に①法人格を有する②社会福祉以外の分野③有償の活動を行っている団体も登録可としたもの)

### (2) シニアボランティアに関する取組みの推進

#### ① シニア地域サポーター養成事業

地域福祉活動の新たな担い手を養成する講座を、市及び区ボランティアセンターで開催し修了者を地域の福祉活動につないだ。

〔市社協〕

|   | 内容                                                  |
|---|-----------------------------------------------------|
| 市 | 知的障がい者・発達障がい者支援ボランティア養成<br>(※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止) |

〔区社協〕

| 区  | 内容                       | 受講者(人) | 活動開始者(人) |
|----|--------------------------|--------|----------|
| 東  | 傾聴ボランティア養成講座             | 56     | 31       |
| 博多 | レクリエーション指導健康づくり支援者養成講座   | 5      | 4        |
| 中央 | シニア地域サポーター養成講座           | 21     | 2        |
| 南  | シニア健康づくりサポーター養成講座        | 13     | 7        |
| 城南 | ケアラーズカフェボランティア養成講座       | 15     | 9        |
| 早良 | シニアボランティア健康づくりサポーター養成講座  | 13     | 0        |
| 西  | 高齢者が楽しめるレクリエーションボランティア講座 | 22     | 2        |
| 合計 |                          | 145    | 55       |

#### ② 介護支援ボランティア事業（福岡市委託事業）

高齢者(65歳以上)の社会参加、生きがいづくりや介護予防を促進するため、介護保険施設等でのボランティア活動を奨励した。また、活動により付与されたポイントを、換金または寄付に活用していただいた。

〔活動者の状況〕

(令和元年12月末現在)

|                         |                  |
|-------------------------|------------------|
| 個人登録者(人)                | 2,203            |
| 登録施設(箇所数)               | 531              |
| 平成31・令和元年中の活動者(ポイント所有者) | 1,053(登録者の47.8%) |

| 換金申請者  | 人数    | 金額          |
|--------|-------|-------------|
| 奨励金交換者 | 710 人 | 2,454,800 円 |
| 寄付者    | 143 人 | 368,000 円   |
| 合計     | 853 人 | 2,822,800 円 |

※1日1時間以上の活動＝200ポイント＝200円に換金。換金の上限は5,000円。

〔活動内容〕

(平成31年1月～令和元年12月累計)

| 活動種別          | 延活動者(人) | 活動種別    | 延活動者(人) |
|---------------|---------|---------|---------|
| レクリエーション・囲碁将棋 | 8,201   | 食事介助の補助 | 952     |
| 芸能            | 6,772   | 行事の手伝い  | 285     |
| 話し相手          | 3,628   | 入浴介助の補助 | 184     |
| 清掃・衣類整理       | 1,408   | その他     | 715     |
| 合計            |         |         | 22,145  |

③ その他シニア世代のボランティア活性化の取り組み

ア 講座・交流会の実施

| 実施日                       | 内容                  | 受講者(人)        | 備考                                                  |
|---------------------------|---------------------|---------------|-----------------------------------------------------|
| 6月22日                     | 芸能ボランティアグループ<br>交流会 | 23<br>※20グループ | —                                                   |
| 11月8日<br>～11月21日<br>(全7回) | 傾聴ボランティア体験講座        | 34            | 生活支援ボランティアグループ<br>や、すでに地域でボランティア活<br>動をされている人を対象に実施 |

イ イベントへの参加

| 実施日   | 内容                                |
|-------|-----------------------------------|
| 3月16日 | アラカンフェスタ 〈※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止〉 |

(3) 災害ボランティア活動の推進

「災害ボランティアセンター運営マニュアル(平成24年11月策定)」の見直しを進めるとともに、災害NPO団体との連携体制づくりに努めた。

大規模災害発生時に備え、災害ボランティアセンターの複数設置を想定した設置候補地の確保の取り組みとして、福岡市と学校法人西南学院と協定を締結した。

また、令和元年8月に発生した豪雨では、福岡市との共同企画により災害ボランティアバスを運行するとともに、被災地で開設された災害ボランティアセンター運営支援として職員を派遣した。

① 「福岡市災害ボランティアセンター設置に関する協定」の締結

大規模災害発生時に、被災住民へのきめ細やかな支援のために災害ボランティアセンターの(以下、災害VC)複数設置が必要となることから、設置候補地確保の取り組みとして、市と西南学院(設置候補地)と災害VC設置に関する協定を締結した。災害時に、西南学院が災害VC開設のための敷地を無償提供し、災害VC運営へ学生が参画・協力するという内容の協定で、市内で最初の協定締結となった。

② 豪雨被災地でのボランティア活動支援

ア 福岡市ボランティアバスの運行(福岡市と共同運行)

〔実施日〕第1回:9月5日、第2回:9月6日

〔活動場所〕佐賀県武雄市 〔参加者数〕28人

## イ 災害ボランティアセンターの運営支援

福岡県社会福祉協議会からの要請に基づき、令和元年8月豪雨の被災地である佐賀県武雄市災害ボランティアセンターへ職員を派遣した。(1クール:3～5日間)

| 期間          | 内容                                        | 派遣人員(人) |
|-------------|-------------------------------------------|---------|
| 9月10日～9月20日 | 「災害ボランティアセンター」運営支援、現地でのニーズ調査、ボランティアの活動調整等 | 4       |

## ③ 防災イベント（関係機関との共働）への参加

### ア 福岡市総合防災訓練

| 実施日  | 会場        | 内容                                                        |
|------|-----------|-----------------------------------------------------------|
| 9月1日 | 照葉小中学校体育館 | NPO法人福岡被災地前進支援との協力により、防災啓発のワークショップと災害ボランティア活動の紹介やパネル展示を実施 |

## ④ 災害ボランティアセンター研修会の開催

災害ボランティア活動拠点である「災害ボランティアセンター」のスタッフとしての役割を担う人材養成を目的に、「災害ボランティアセンター」その役割と運営について学ぶ研修会を企画した。

（※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）

## 3 生活課題解決モデルの開発

(43,671千円)

### (1) 買い物支援の仕組みづくり（一部福岡市委託事業）

#### ① 地域との協働による買い物等支援推進事業（福岡市委託事業）

##### ア 買い物支援モデルの構築

市社協地域福祉課に買い物支援推進員を1名配置し、各区社協の生活支援コーディネーター及び地域福祉ソーシャルワーカーと連携して、買い物支援モデルの構築に向けて取り組んだ。

移動販売車や臨時販売所の開設、企業等の協力による買い物先への送迎等の買い物支援に取り組む地域を公募し、選定したモデル地域において持続可能な実施手法や各支援に合う地域特性の整理、他地域で実施するための条件の整備などに着手した。

また、買い物支援実践者や有識者などからなる選考・検証委員会を設置し、モデル地域の選定や事業実施状況の検証を行った。

〔モデル実施団体と買い物支援の形態〕

| 団体名        | 買い物支援の形態          |
|------------|-------------------|
| 美和台校区自治協議会 | 買い物先への送迎、移動販売車    |
| 城浜校区自治協議会  | 移動販売車             |
| 下月限団地自治会   | 移動販売車、臨時販売所の開設    |
| 東花畑校区自治協議会 | 買い物先への送迎、臨時販売所の開設 |
| 能古校区自治協議会  | 移動販売車             |
| 香住丘校区自治協議会 | 車両貸出による買い物先への送迎   |

## イ 買い物支援に協力する企業等を確保する取組み

「買い物支援の福岡100PARTNERS」に登録する企業・団体(18社)を、地域のニーズに応じてマッチングするとともに、登録企業・団体等を増やすためのリーフレットを作成し周知した。

また、企業等の買い物支援に対する理解を促進するとともに、買い物支援に協力する企業等の拡大に向けたセミナーを実施した。

| 実施日  | 講師                                                                                        | 参加者     |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 2月6日 | ・北九州市での買い物支援事例の紹介と地域の関わり方をテーマとした講話<br>・福岡市における買い物支援実践事例紹介<br>・仮想地域での買い物支援についてグループディスカッション | 12社 18名 |

## ② 住民参加型の買い物支援の実施

区社協において、宅配を行う店舗等を一覧にした「買い物支援ガイドブック」を更新するとともに、上記モデル地域以外においても、民間企業や社会福祉法人が所有するマイクロバスを活用した買い物先への送迎、社会福祉法人やNPO法人による移動販売の仲介、地域カフェなどでの青空市の開催支援など、ニーズやその地域の社会資源に合わせた買い物困難者への支援に取り組んだ。

## (2) 住まいサポートふくおか（福岡市居住支援協議会事業）

住宅の確保に困窮する高齢者世帯を対象に、入居支援と入居後の生活支援をコーディネートした。また、民間賃貸住宅への入居に協力する不動産会社を「協力店」、入居中の様々な生活支援を担う団体を「支援団体」として登録し、「プラットフォーム」(ゆるやかな連携)を運営した。

また、支援対象を高齢者世帯から障がい者世帯へ拡大することを目指し、令和元年度より東区を対象エリアとしてモデル実施した。協力店や精神科病院、障がい者支援関係団体等との連携を通じ、障がい者支援スキームの検証を行った。

〔登録・相談実績等〕

| 協力店登録社数 | 支援団体登録数 | 相談受付数 | 賃貸借契約締結数 |
|---------|---------|-------|----------|
| 49社     | 14団体    | 264件  | 39件      |

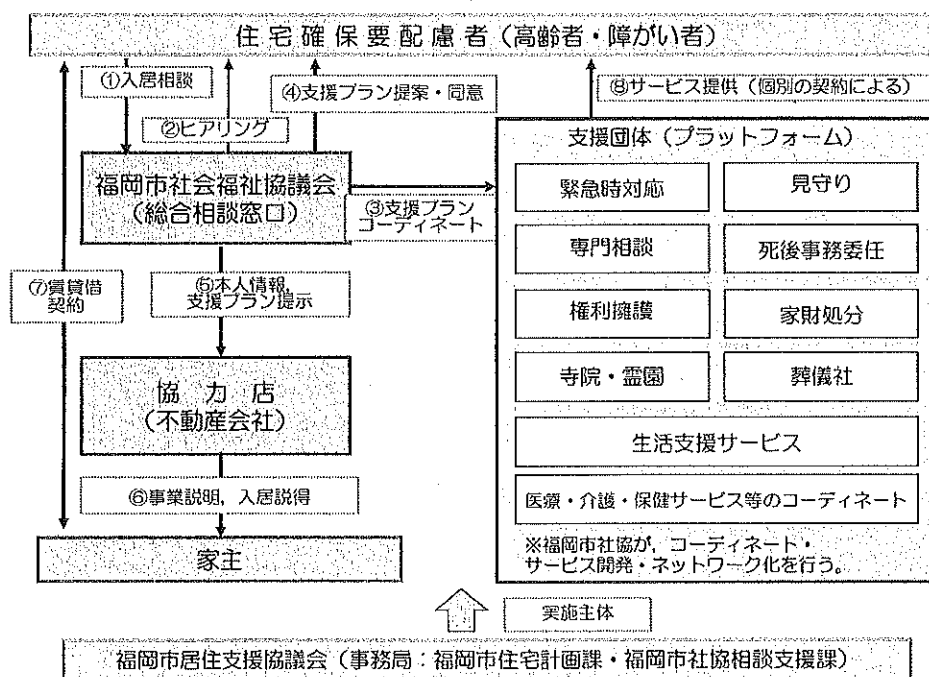
〔プラットフォーム連絡会議〕

| 実施日    | 内容                |
|--------|-------------------|
| 11月18日 | 事業進捗報告、情報共有、意見交換等 |

〔東区内での障がい者モデル〕

| 相談受付数 | 賃貸借契約締結数 |
|-------|----------|
| 18件   | 8件       |

【住まいポートふくおか フローチャート】



### (3) 終活サポートセンターの開設

終活に関する幅広いニーズに応じた情報提供等を行うため、終活全般の相談対応や情報提供を行う窓口を常設したほか、専門性の高い相談については弁護士等による予約制相談窓口を定期開設した。また終活に関する啓発や幅広いニーズに応えるため、出前講座や出張相談会も実施するとともに、福岡市からの委託を受け、終活の第一歩を考えるためのセミナーを開催した。

#### 〔終活サポートセンター 相談実績〕

|     | 電話  | 来所(うち予約制相談) | 訪問等 | 合計  |
|-----|-----|-------------|-----|-----|
| 4月  | 63  | 30(8)       | 1   | 94  |
| 5月  | 37  | 19(8)       | 2   | 58  |
| 6月  | 49  | 18(6)       | 8   | 75  |
| 7月  | 83  | 26(10)      | 2   | 111 |
| 8月  | 57  | 21(10)      | 1   | 79  |
| 9月  | 35  | 17(6)       | 2   | 54  |
| 10月 | 59  | 28(8)       | 9   | 96  |
| 11月 | 36  | 20(6)       | 6   | 62  |
| 12月 | 36  | 13(6)       | 1   | 50  |
| 1月  | 43  | 13(6)       | 1   | 57  |
| 2月  | 39  | 13(7)       | 2   | 54  |
| 3月  | 45  | 13(8)       | 4   | 62  |
| 合計  | 582 | 231(89)     | 39  | 852 |

#### 〔終活出前講座・出張相談会〕

| 実施日   | 会合名等              | 開催場所         | 参加者(人) |
|-------|-------------------|--------------|--------|
| 4月18日 | 脇山校区              | 板屋ふるさと館      | 8      |
| 4月19日 | 堅粕校区民生委員(ふれあいサロン) | GSハイム博多 管理室  | 16     |
| 5月26日 | 元気会               | 千代1丁目住宅集会所   | 17     |
| 6月8日  | 脇山校区社協福祉講座        | 脇山公民館        | 40     |
| 7月2日  | 香椎駅前サロン           | 香椎公民館        | 57     |
| 7月6日  | 福栄サロン             | 堅粕まちづくり館     | 15     |
| 7月11日 | 南当仁校区民生委員         | 南当仁公民館       | 40     |
| 7月14日 | 西花畑校区福祉講演会        | 西花畑公民館       | 54     |
| 7月19日 | フレフレ元気スマイル        | 飯倉中央公民館      | 45     |
| 7月19日 | 南11いきいき圏域居宅CM研修   | 南第11いきいきセンター | 12     |
| 8月2日  | ふれあいサロンカトレア会      | 室住団地集会所      | 17     |
| 8月5日  | ふれあいサロンかいづか       | 貝塚団地9棟1階集会所  | 15     |
| 8月8日  | すみれ茶話会            | 陽光館(早良7丁目)   | 16     |
| 9月6日  | 原7丁目レインボー会        | 飯原公民館        | 25     |
| 9月7日  | 長丘校区社協地域カフェ       | 老人いきいの家      | 11     |
| 9月7日  | 今宿校区福祉協力員会議       | 今宿公民館        | 48     |
| 9月10日 | けやきサロン            | 松島校区 坂本町民会館  | 34     |
| 9月13日 | 壱藤クラブ 老司3丁目シニアクラブ | 老司3丁目集会所     | 19     |
| 9月14日 | 百道1丁目1区研修会        | 千眼寺          | 20     |
| 9月14日 | 賀茂校区研修会           | 賀茂公民館        | 40     |
| 9月20日 | 九州民放OB・OG会        | 中央市民センター     | 20     |

|        |                      |                   |       |
|--------|----------------------|-------------------|-------|
| 9月26日  | 筑紫丘ふれあいネット訪問員研修      | ファミリー大橋グランセolz集会所 | 36    |
| 9月27日  | なごみの家                | 四箇田の茶の間           | 40    |
| 9月28日  | 茶山団地ふれあいネットワーク       | 茶山団地集会所           | 20    |
| 10月8日  | せせらぎの会               | 桧原会館(桧原7丁目)       | 36    |
| 10月10日 | 早良区健康まつり             | 早良保健福祉センター        | 7     |
| 10月17日 | 美和台福祉講演会             | 美和台公民館            | 60    |
| 10月19日 | 舞松原校区 遺影撮影会同時開催      | 舞松原公民館            | 35    |
| 10月24日 | 春吉民協                 | 春吉公民館             | 18    |
| 10月24日 | どうしよう会               | 桧原住宅集会所           | 13    |
| 10月26日 | MSD 製薬社友会(OB・OG会)    | オリエンタルホテル福岡       | 30    |
| 10月29日 | 奈良屋社協研修会①            | 奈良屋公民館            | 42    |
| 11月7日  | ふれあいサロン つくしの会        | 原団地集会所            | 27    |
| 11月9日  | 高取校区会食会              | 高取公民館             | 100   |
| 11月13日 | 終活研修会                | 入部公民館             | 60    |
| 11月16日 | 福祉講演会                | 香椎東公民館            | 46    |
| 11月16日 | 人生のしまい方講座～終活カフェ～     | 田隈人権のまちづくり館       | 9     |
| 11月17日 | いるべ福祉フェスタ            | 入部公民館             | 1     |
| 11月17日 | あいあい(サロン)            | 早良台集会所            | 22    |
| 11月21日 | 終活研修会                | あいあいセンター          | 28    |
| 11月27日 | さわらふれあいの里 家族会        | 特養さわらふれあいの里       | 15    |
| 12月2日  | 原団地 老人クラブ            | 原団地集会所            | 28    |
| 1月17日  | 小笹校区ふれあいサロン「あじさいサロン」 | クラシオン小笹山手集会所      | 13    |
| 1月21日  | 終活講演会～「備え」の話～        | 舞鶴園               | 26    |
| 1月22日  | 高木校区社協研修             | 高木公民館             | 39    |
| 1月23日  | 早寿園終活講演会             | 老人福祉センター早寿園       | 41    |
| 1月29日  | 香椎下原校区ふれあいネットワーク研修会  | 香椎下原公民館           | 74    |
| 2月18日  | 地域カフェ                | ケアハウスビハーラ今泉       | 26    |
| 2月23日  | 身障協会(福視協)            | ふくふくプラザ           | 24    |
| 合計     |                      | 49件               | 1,485 |

(※上記のほか、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止・延期 6回(2～3月))

〔終活支援セミナー〕(福岡市委託事業)

| 実施日    | 内容                                                                                                             | 参加者(人) |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 7月28日  | ・基調講演:「終活、はじめてみませんか？」<br>講師:眞武 純哉 氏(終活パートナー九州代表)<br>・ワークショップ「人生の実りの秋に」<br>【会場:エルガーホール 多目的ホール】                  | 62     |
| 10月26日 | ・第1部 ワークショップ「人生の実りの秋に」<br>・第2部 基調講演「令和版 終活事始め～終活はプロセスです～」<br>講師:吉武 ゆかり 氏(終活サポートセンター アドバイザー)<br>【会場:電気ビル8号大会議室】 | 101    |
| 1月18日  | ワークショップ「人生の実りの秋に」                                                                                              | 25     |
| 合計     |                                                                                                                | 188    |

(※上記のほか、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 1回(3月))

#### (4) 死後事務委任に関する事業（やすらかパック等事業）

##### ① ずーっとあんしん安らか事業

近くに親族がいない高齢者等が安心して生活できるよう、本人との死後事務委任契約に基づき、定期的な見守りや入退院の手伝いなどを行うとともに、契約者が死亡した場合には、事前に預かった預託金で葬儀・家財処分等の死後事務を行った。

| 〔対応件数〕      | (件) |
|-------------|-----|
| 相談          | 274 |
| 新規契約        | 3   |
| 現契約         | 81  |
| 入退院支援       | 5   |
| 自宅・病院への臨時対応 | 213 |
| 葬儀・家財処分実施   | 4   |
| 解約          | 10  |

##### ② やすらかパック事業

「ずーっとあんしん安らか事業」の預託金の一括準備が困難な方等に対応できるよう、少額短期保険を活用した利用料金の月払い制度により、死亡後の葬儀、納骨（永代供養）、家財処分の費用等を保険金で対応する死後事務事業を実施した。

| 〔対応件数〕    | (件) |
|-----------|-----|
| 相談        | 207 |
| 新規契約      | 18  |
| 現契約       | 37  |
| 葬儀・家財処分実施 | 0   |
| 解約        | 1   |

#### (5) 「地域の子ども」プロジェクト（一部福岡市委託事業）

経済的に困窮している子育て中の世帯や、地域住民との関係が薄く孤立して生きづらさを抱えている世帯等の課題解決に向け、「地域と子育て」「地域と教育」という視点から、子ども分野における地域福祉としての実践モデルの構築を目指すとともに、子どもに焦点を当てた支援ノウハウの蓄積を進めるプロジェクトに区社協とともに取り組み、地域住民や施設、大学、グリーンコープ、フードバンク等、多様な主体による取組みを支援した。また、団体同士の情報交換を目的とした交流会を実施したほか、福岡市子どもの食と居場所づくり支援事業補助金の申請等の受付業務を含め団体の新設や運営の支援を行った。

また、スクールソーシャルワーカーとの連携強化に向け、区社協CSWとスクールソーシャルワーカーとの合同研修や、校区社協会長が集まる会議でスクールソーシャルワーカーの役割等を伝える場を設けた。

こども食堂の多くが抱える食材調達に対応する支援策として、JA 福岡市の直売所の出荷者の協力を得て、食材提供支援の仕組みを構築し、JA福岡市と協力に関する覚書を交わした。博多じょうもんさん福重市場でのモデル実施を経て、12月より入部市場・花畑市場・日佐市場を加えた4店舗の協力を得て本格実施した。

〔区社協が支援した居場所づくり〕

| 区 | 校区・地区 | 名称          | 主な機能 |      |      |
|---|-------|-------------|------|------|------|
|   |       |             | 居場所  | 食事提供 | 学習支援 |
| 東 | 美和台   | ななカフェ♥子ども食堂 | ○    | ○    |      |
|   |       | 立花サロン“のんびり” | ○    |      |      |



|    |            |                       |   |   |   |
|----|------------|-----------------------|---|---|---|
|    | 香椎浜        | ぽてとほうす                | ○ | ○ |   |
|    | 城浜         | カモメの城                 | ○ | ○ | ○ |
|    | 舞松原        | 舞♥my キッチン             | ○ | ○ |   |
|    | 箱崎         | ぽあんの樹                 | ○ | ○ | ○ |
|    |            | 無料学習スペースエルトコ          |   |   | ○ |
|    | 香椎         | えがお広場                 | ○ | ○ |   |
|    | 香住丘        | 香住丘すまいるキッチン           | ○ | ○ |   |
|    | 筥松         | はらだ2丁目食堂              | ○ | ○ | ○ |
|    | 馬出         | 「子どもサポート・ナルド」馬出こども食堂  | ○ | ○ | ○ |
|    | 青葉         | なかよしキッチン              | ○ | ○ |   |
|    | 多々良        | ベリーベリーグッドランド          | ○ | ○ |   |
|    | 千早         | Oriente 食堂            | ○ | ○ |   |
|    | 名島         | ふくふく子ども食堂             | ○ | ○ |   |
|    |            | 名島げんきもりもりハウス          | ○ | ○ | ○ |
|    | 三苫         | みんなでカレーを食べよう(仮)       | ○ | ○ | ○ |
| 博多 | 春住         | 山王学舎こども食堂             | ○ | ○ | ○ |
|    | 東住吉        | 麻生塾子ども食堂すみーる          | ○ | ○ | ○ |
|    | 奈良屋        | ふくおかこども「おにぎり塾」「いっぴん塾」 | ○ | ○ | ○ |
|    | 板付北        | いたきたこども食堂             | ○ | ○ |   |
|    | 大浜         | おおはま寺子屋               | ○ |   | ○ |
|    | 弥生         | やよいの森                 | ○ |   | ○ |
| 中央 | 春吉         | 釜山亭こどもランチ             |   | ○ |   |
|    | 笹丘         | 笹丘ふれあい食堂              | ○ | ○ | ○ |
|    | 簗子         | 子ども食堂 絆               | ○ | ○ |   |
|    | 当仁         | 「海と空のひろば」             | ○ | ○ |   |
|    | 大名         | グランマキッチンカフェ           | ○ | ○ | ○ |
|    | 警固         | 警固 学び場                |   |   | ○ |
| 南  | 長住         | 子ども勉強広場               | ○ | ○ | ○ |
|    | 西花畑        | 福岡てらこや あそび            | ○ |   | ○ |
|    | 西花畑<br>東花畑 | のほほんタイム               | ○ |   |   |
|    | 三宅         | ハレルヤ食堂                | ○ | ○ | ○ |
|    | 西高宮        | こひつじの園ランチカフェ          | ○ | ○ | ○ |
|    | 弥永西        | やにしスマイル               | ○ | ○ | ○ |
|    |            | 子ども基地ツリーハウス           | ○ | ○ | ○ |
|    | 東若久        | 子どものための自学室            | ○ |   | ○ |
|    |            | 町内自学塾                 | ○ | ○ | ○ |
| 城南 | 塩原         | 宮田学園子ども食堂             | ○ | ○ |   |
|    | 七隈         | ななっこ料理道場              | ○ | ○ |   |
|    | 堤          | テラ小舎ごはん               | ○ | ○ |   |
|    | 田島         | ちゃちゃの会                | ○ |   |   |
|    | 金山         | 子どもの居場所               | ○ | ○ | ○ |
|    | 城南         | 子どもの居場所(子どもテラス)       | ○ | ○ | ○ |
|    | 堤          | スフィードこども食堂            | ○ | ○ |   |

|    |     |                  |   |   |   |
|----|-----|------------------|---|---|---|
| 早良 | 小田部 | だいこんの花畑カフェ       | ○ | ○ |   |
|    | 四箇田 | さわら子ども食堂         | ○ | ○ |   |
|    | 内野  | こども食堂YOKAYOKAネット | ○ | ○ | ○ |
|    | 野芥  | つくって食べよう土曜昼！     | ○ | ○ | ○ |
|    |     | 子ども食堂アイリス        | ○ | ○ |   |
|    | 高取  | こころふくよか          | ○ | ○ |   |
| 西  | 姪北  | わいわいひろば          | ○ | ○ |   |
|    | 壱岐東 | こども食堂「いきひがし」     | ○ | ○ |   |
|    | 城原  | 子ども食堂「タベルバ」      | ○ | ○ | ○ |
|    | 壱岐南 | 学 viva           | ○ | ○ | ○ |

〔食と居場所づくり団体の交流・情報交換会〕

|          | 実施日    | 参加者(人) |
|----------|--------|--------|
| 交流会(東区)  | 10月4日  | 36     |
| 交流会(福岡市) | 12月23日 | 63     |

#### 4 拠点型地域福祉の推進

(4, 624千円)

##### (1) 社会福祉法人(施設や事業所を運営する)による地域における公益的な取組みに向けての協働

社会福祉法等の一部改正において、社会福祉法人による「地域における公益的な取組み」が責務として規定されたため、区社協と連携し、地域のニーズを把握・整理し、福祉施設・事業所を運営する社会福祉法人や事業所連絡会等に情報を提供するとともに、地域で求められている福祉サービス等についての提案等を行った。

###### ① 個別解決モデル創造事業

社会福祉法人等との協働により「買い物困難者支援」や「移動困難者支援」、「地域カフェ」、「認知症徘徊高齢者発見時相談対応」等の取組みを拡充した。

###### ② 専門スタッフ派遣事業

ふれあいサロンや子育てサロン・サークル、校区社協の福祉講座等に対し、病院スタッフ、理学療法士、保育士、企業の出前講座などの専門スタッフの派遣を14件コーディネートした。

##### (2) 遺贈の活用による地域福祉の拠点づくり

今後さらに拡大が見込まれる遺贈ニーズへ対応するため、遺贈について積極的に広報し、様々な事業に活用していけるよう専用のリーフレットを作成し、司法書士、弁護士、行政書士、信託銀行、公証役場等へ配布した。

##### (3) 空家の活用による地域福祉の拠点づくり

増加する空き家の地域密着型の居場所や住まいづくり、福祉活動の拠点づくりでの活用を進める「社会貢献型空き家バンク事業」に取り組み、建築や税務・法務などの課題に専門家がワンストップで対応する仕組み作りを行うための専門家会議やコーディネーターの育成、相談受付を行った。また、空き家のニーズを発信するWEBサイトの開設・運用を開始したほか、空家の福祉活用の周知・啓発のため、シンポジウムを開催した。

〔新たに開設した拠点〕

| 名称          | 開始時期        | 校区    | 活用方法                       |
|-------------|-------------|-------|----------------------------|
| 岩田商店        | 平成 31 年 4 月 | 東区箱崎  | 高齢者宅の住み開きによるフリースクール        |
| ホットスペースたちばな | 令和元年 11 月   | 東区美和台 | 高校・NPO 法人・地域住民の協働スペース      |
| 野芥フリーハウス    | 令和元年 12 月   | 早良区野芥 | 子ども食堂の任意団体と NPO 法人のシェアオフィス |

〔シンポジウム〕

| 実施日     | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 参加者(人) |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 2 月 7 日 | <p>・基調講演:『「住まいと住まい方」を考える～居住支援の必要性和そのあり方』<br/>講師:高橋 紘士 氏(東京通信大学教授)</p> <p>・パネルディスカッション:「空家を福祉の文脈で活かすには」<br/>パネラー ①住宅・福祉の連携による居住支援施策(福岡県大牟田市)<br/>牧嶋 誠吾 氏(大牟田市立病院)</p> <p>②地域共生のいえ(東京都世田谷区)<br/>山田 翔太 氏(世田谷トラストまちづくり)</p> <p>③社会貢献型空家バンク事業(福岡県福岡市)<br/>福岡市社会福祉協議会</p> <p>【会場:国際会議場多目的ホール】</p> | 135    |

5 地域福祉ソーシャルワーカー（CSW）の機能強化

(291,675千円)

(1) 生活支援コーディネーター業務(福岡市委託事業)の実施によるCSWの機能強化

福岡市が地域包括ケア推進のため実施している「生活支援体制整備事業」の委託を受け、各区1名の生活支援コーディネーターを配置した。

社協の生活支援コーディネーターは、地域支援のノウハウや地縁組織・ボランティアとの密着した関係性という強みを活かし、地域課題の把握や事業者等への参画を働きかけ、包括圏域や区域における社会資源の創出を支援するとともに、高齢者の地域での自立した生活を支える体制の構築を進めた。

また、生活支援コーディネーター業務を受託し、区社協のCSWが生活支援コーディネーター業務を経験することにより、CSWの役割機能の強化を図った。

| 多様な取組みの主な事例                    | 主な支援内容                                                                                                                                                             |
|--------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①障がい者が担い手として参加する居場所作り          | <p>・民生委員からの相談で自宅開放型の地域カフェ「カフェぶんぶん」の立上げ支援を行うとともに、その地域に住む知的障がい者の「カフェをやりたい」という思いを結び、マスターとしての役割を担ってもらっている。</p> <p>・新たな「地域の居場所」と「個別支援」の双方の視点にもとづき、共生社会の実現に向けて進めている。</p> |
| ②商店街・NPO・地域との連携による常設型居場所づくりの検討 | <p>・少子高齢化が進む地域で商店街の空きスペースを活用し、地域と連携した「常設型の居場所づくり」を検討していたNPOと地域との連携の調整を生活支援コーディネーターが行い、実現に向けスタートを切ることができた。</p>                                                      |
| ③生活支援体制の充実                     | <p>・生活支援の充実、担い手確保、校区事業の充実を目的として校区ボランティアセンターの立上げを支援。人材募集の際に事業所や圏域内の学生のボランティア登録や福祉施設のボランティア募集情報発信を進め、地域と施設の win-win の関係を目指した。</p>                                    |

|                       |                                                                                                               |
|-----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ④産学官民による見守り連携         | ・大学による認知症高齢者支援に必要なコミュニケーションに関する研修を受講したガス検針員とふれあいネットワーク訪問員で地域の見守り活動を連携し、支援の必要な高齢者の見守りに企業が協力する仕組みづくりを構築した。      |
| ⑤神社も参加する住民支援ネットワーク    | ・住民に馴染みのある社会資源(神社)を活かして、町内会の見守り組織の中に近所との繋がりを求める若い世代のマンション住民の参加をつなぎ、普段交流がない住民同士のつながりのきっかけとなった。                 |
| ⑥多職種連携による身近な相談窓口の開設   | ・複合的な相談を身近でできる相談窓口を包括や事業所ネットと連携して地域カフェの中に立ち上げる。相談を受けたきっかけで包括連携して支援につながったり、把握した地域ニーズを校区研修会として企画し、住民啓発につながっている。 |
| ⑦多様な主体による介護予防(健康づくり)  | ・区・包括と連携し、老人福祉センターでの介護予防教室の開催。講師として健康づくりボランティアグループや事業所ネットワークによる出前講座や企業の支援を取り込む。                               |
| ⑧カフェ×体力測定から健康づくりの取組へ  | ・区と事業所ネットワークと連携し、地域カフェで「体力測定コーナー」を企画。測定結果を校区と共有した結果、ノルディック・ウォーキングを中心とした複数回の健康づくり教室を開催することとなり、講師に地域の医療機関をつないだ。 |
| ⑨サロンの介護予防機能の検証        | ・高齢化率が高いにもかかわらず介護認定率が低い地域においてふれあいサロンが介護予防に与える影響・効果についての検証を事業所ネットワークや包括・区と連携し年2回体力測定を実施している。                   |
| ⑩事業所ネットワークの立上げと地域との連携 | ・包括・区と連携し、施設や事業所、医療機関等のネットワークを立上げ、地域活動へのつなぎを行い、事業所ネットワークが地域福祉活動の新たな担い手として期待されている。                             |
| ⑪生活課題を把握する調査          | ・丘陵地域での生活課題を把握するため、包括・区と協働し、民生委員への聞き取り調査「ご近所インタビュー」を実施、またサロンの場で買い物行動や生活ニーズについても聞き取り調査を行った。                    |
| ⑫大学との連携               | ・福祉教育を目的にボランティア活動をカリキュラムとして取り入れている大学生を対象にボランティアの心構え等についての講義を行う。また、大学にボランティア情報を発信することで地域活動に参加できる道筋を作った。        |

## (2) ふくおかライフレスキュー事業への参画による個別支援機能の強化

社会福祉法等の一部改正において、社会福祉法人に対し「地域における公益的な取り組み」が責務として規定されたことに伴い、福岡県社会福祉法人経営者協議会と福岡県社協が主管する「ふくおかライフレスキュー事業」(※)に区社協とともに参画した。

また、市・区社協内で各区の取り組み状況等について情報共有を行った。

〔支援状況〕 (平成31年4月～令和2年3月)

| 区  | 参加事業所数 | 地区連絡会回数 | 支援件数 |
|----|--------|---------|------|
| 東  | 5      | 4       | 1    |
| 博多 | 10     | 0       | 2    |
| 中央 | 8      | 1       | 2    |
| 南  | 5      | 1       | 11   |
| 城南 | 5      | 2       | 4    |
| 早良 | 13     | 6       | 0    |
| 西  | 14     | 6       | 5    |
| 合計 | 60     | 20      | 25   |

(※) ふくおかライフレスキュー事業

福岡県内の社会福祉法人が資金・人材・専門性を持ち寄り、生活困窮者が抱える様々な課題を柔軟に解決していくための相談・支援事業。

緊急の対処として、参画する社会福祉法人が拠出した基金を活用し、食材支援やライフラインの復旧等、経済的援助(現物支給)を行う点に、この事業の特質がある。

## 6 権利擁護事業の拡充

(106,586千円)

### (1) 判断能力が不十分な人の自立に向けた支援の強化～日常生活自立支援事業

認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分な人たちが、地域で自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などを、契約に基づき実施した。

また、判断能力が著しく低下した利用者については、本会による法人後見受任以外に、専門職による成年後見等につないだ。

| 〔対応件数〕         | (件)   |
|----------------|-------|
| 新規相談受付         | 226   |
| 新規契約           | 54    |
| 累計契約(平成12年1月～) | 1,729 |

※事業開始からの累計解約件数1,311件(死亡・施設入所・成年後見制度への移行等による)

〔現契約件数〕 418件 (件)

| 認知症高齢者 | 知的障がい者 | 精神障がい者 | その他 |
|--------|--------|--------|-----|
| 178    | 77     | 160    | 3   |

### (2) 法人後見事業の強化

「日常生活自立支援事業」や「ずーっとあんしん安らか事業」等の契約者を対象に、判断能力が低下した後でも安心した生活が送れるよう、「法人後見」を受任するなど継続的な支援に取り組んだ。

〔法人後見受任内訳件数〕 (件)

| 新規受任 | 累計受任 | 現受任    |        |        | 終了 |
|------|------|--------|--------|--------|----|
| 6    | 83   | 41     |        |        | 42 |
|      |      | 認知症高齢者 | 知的障がい者 | 精神障がい者 |    |
|      |      | 36     | 4      | 1      |    |

〔市民参加型後見人バンク登録者数〕 39人

〔市民参加型後見人活動者数〕 33人

### (3) 市民後見人養成事業の推進(福岡市委託事業)

これまでに養成した市民後見人養成研修修了者(市民参加型後見人)に法人後見事業や日常生活自立支援事業の履行補助者として活動していただくとともに、「福岡市市民後見人スキルアップ研修」を実施し、法人後見事業の実務に必要な知識や技術の習得を行った。

さらに、市民参加型後見人を対象に家庭裁判所に提出する書類作成業務等のOJT研修を行った。

〔福岡市市民後見人スキルアップ養成研修〕 全4回

| 実施日    | 内容                      | 市民参加型受講者(人) |
|--------|-------------------------|-------------|
| 9月11日  | 市民参加型後見人業務マニュアル説明       | 25          |
|        | 生活支援コーディネーターと地域福祉活動について | 28          |
|        | 情報交換会                   | 28          |
| 9月26日  | 生活保護について                | 35          |
|        | 傾聴について                  | 33          |
| 10月25日 | 認知症について                 | 35          |
|        | 意思決定支援を大切にした身上監護の視点     | 30          |
| 11月11日 | 成年後見制度に関する最近の動き         | 34          |
|        | 研修の振り返り                 | 32          |

#### (4) 中核機関の受託に向けた体制整備～成年後見制度（福岡市委託事業）

福岡市や家庭裁判所、専門職団体などと情報共有及び現状での課題の整理、成年後見制度の利用を促進するための方法等を検討する場を設け、福岡市における中核機関の設置に向け必要な調整を行った。

##### 〔福岡市成年後見制度中核機関ワーキンググループ〕

| 実施日   | 内容                              | 参加人数 |
|-------|---------------------------------|------|
| 4月24日 | 平成31年度第1回福岡市成年後見制度中核機関ワーキンググループ | 9    |
| 5月20日 | 令和元年度第2回福岡市成年後見制度中核機関ワーキンググループ  | 9    |
| 6月24日 | 令和元年度第3回福岡市成年後見制度中核機関ワーキンググループ  | 10   |
| 7月29日 | 令和元年度第4回福岡市成年後見制度中核機関ワーキンググループ  | 10   |
| 8月28日 | 令和元年度第5回福岡市成年後見制度中核機関ワーキンググループ  | 11   |
| 9月27日 | 令和元年度第6回福岡市成年後見制度中核機関ワーキンググループ  | 10   |

##### 〔福岡市成年後見制度利用促進体制整備に向けた中核機関設置検討会議〕

| 実施日    | 内容                                                         | 参加人数 |
|--------|------------------------------------------------------------|------|
| 10月23日 | 令和元年度第1回福岡市成年後見制度利用促進体制整備に向けた中核機関設置検討会議                    | 9    |
| 11月18日 | 令和元年度第2回福岡市成年後見制度利用促進体制整備に向けた中核機関設置検討会議                    | 9    |
| 12月25日 | 令和元年度第3回福岡市成年後見制度利用促進体制整備に向けた中核機関設置検討会議                    | 10   |
| 1月28日  | 令和元年度第4回福岡市成年後見制度利用促進体制整備に向けた中核機関設置検討会議                    | 10   |
| 3月2日   | 令和元年度第5回福岡市成年後見制度利用促進体制整備に向けた中核機関設置検討会議<br>(権利擁護担当者との意見交換) | 13   |

##### 〔成年後見制度利用促進に関する専門職団体(三士会)との意見交換〕

| 実施日    | 内容              | 参加人数 |
|--------|-----------------|------|
| 10月11日 | 福岡県社会福祉士会との意見交換 | 10   |
| 10月17日 | 福岡県弁護士会との意見交換   | 7    |
| 10月23日 | 福岡県司法書士会との意見交換  | 9    |

## 7 地域福祉を推進するための基盤づくり

(264千円)

### (1) 福祉教育推進計画に基づく福祉教育見直し構想の実践

「コミュニケーションが難しい障がい(知的障がい、発達障がい)への理解や接し方を学ぶ福祉教育プログラム」や「社会人向けボランティアプログラム集」の周知を行った。

#### ① 出前講座の実施

〔件数〕 3件

〔対象〕 学校、公民館

## ② 「社会人向けボランティアプログラム集」のホームページ掲載

平成30年度に作成した企業の社員向けボランティアプログラム集を本会ホームページ上に掲載し、情報発信を行った。

## (2) 地域福祉活動における個人情報共有化の推進

### ① 「地域福祉活動における個人情報共有化に関する取扱いの指針」の活用

平成27年度に作成した「地域福祉活動における個人情報共有化に関する取扱いの指針」を使用し、個人情報の保護と活用に関する正しい理解を促し認識の共有化を図るとともに、地域福祉活動における個人情報取扱いのルールづくりに取り組むきっかけとなるよう、弁護士や大学教授等による出前講座を2か所で実施した。

| 区 | 校区                | 内容            | 参加者(人) |
|---|-------------------|---------------|--------|
| 南 | 筑紫丘校区社会福祉協議会      | ふれあいネットワーク研修会 | 43     |
|   | 老司校区ふれあいネットワーク推進会 | ふれあいネットワーク研修会 | 64     |

## 8 生活困窮者への支援の推進

(0千円)

### 生活困窮者への課題解決に向けた関係機関との連携

生活福祉資金の相談時に、離職者を対象とした総合支援資金等を希望する人には、福岡市生活自立支援センターの自立相談支援事業の利用をすすめるとともに、該当する貸付について受付を行った。また、家計や債務上の課題がある人には、他機関の相談窓口等を紹介するなど、関係機関と連携して自立に向けた支援を行った。

〔福岡市生活自立支援センターとの相談連携件数〕 112件

また、平成29年7月に「食品の受け渡しに関する合意書」を締結したフードバンク福岡及び平成31年3月に「災害対策用備蓄物資の有効活用に関する覚書」を締結した日本非常食推進機構(JEFO)、その他企業等から提供された食品を、区社協等と連携し生活困窮者の支援に活用した。

〔提供された食品数〕

| 提供を受けた団体等 | 食品数(食・個) |
|-----------|----------|
| フードバンク福岡  | 2,268    |
| 日本非常食推進機構 | 608      |
| その他企業等    | 633      |
| 合計        | 3,509    |

## 事業項目

### 1 小地域福祉活動の推進

(122, 646千円)

- (1) 校区社会福祉協議会強化への支援 〈再掲〉(P. 3)[重点項目1]
- (2) 地域特性に応じた福祉活動の展開 〈再掲〉(P. 3)[重点項目1①]
- (3) ふれあいネットワーク活動の拡充 〈再掲〉(P. 3～4)[重点項目1②ア]
- (4) ふれあいサロン活動の拡充 〈再掲〉(P. 4～5)[重点項目1②イ]
- (5) ご近所お助け隊支援事業 〈再掲〉(P. 6)[重点項目1③ア]
- (6) 生活支援ボランティア研修会及び交流会(福岡市委託事業) 〈再掲〉(P. 6)[重点項目1③イ]
- (7) 在宅介護者のつどい事業 〈再掲〉(P. 6～7)[重点項目1③ウ]
- (8) 地域カフェの支援

介護をしている人や要介護者、認知症高齢者等をはじめ、誰もが気軽に参加できるような集いの場「地域カフェ」の立ち上げ・運営の相談に応じ、地域住民や地域団体、公民館、地域の事業所・施設等との連携・協力体制づくりに向けたコーディネート支援をした。

#### (9) 安心情報キット、緊急時連絡カードの配付

かかりつけの病院や緊急連絡先等の情報を書いたカードを筒に入れて冷蔵庫で保管することができるキットを一人暮らしの高齢者や障がい者等の地域で見守りが必要な人に配付した。

また、見守り活動のツールとしても活用できる緊急時連絡カードを配布した。

[安心情報キット配付者数]1,555人

[緊急時連絡カード配布数]4,312枚

#### (10) 民生委員児童委員協議会との連携

共に地域福祉を推進する民生委員・児童委員の活動を支援するため、民生委員児童委員協議会への活動費を助成した。

[補助金額]7,113,500円

### 2 ボランティアによる社会参加の拡大

(29, 561千円)

- (1) 社協ボランティアセンターの取組みの推進 〈再掲〉(P. 8)[重点項目2(1)]
- (2) シニアボランティアに関する取組みの推進 〈再掲〉(P. 8～9)[重点項目2(2)]
- (3) 災害ボランティア活動の推進 〈再掲〉(P. 9～10)[重点項目2(3)]
- (4) ボランティア活動情報の収集・提供

公的なサービスでは対応できない多様な生活課題を抱える人たちを支援するため、ボランティアをはじめ、関係機関へ働きかけるとともに、ボランティア活動希望者が実際の活動に結び付くよう支援した。

#### ① ボランティアコーディネーション事業

##### ア 個人ボランティア活動相談・登録

(件)

| ㊤活動相談(合計) | ㊤対応状況                   | 相談のみ | その他※ | マッチング率(㊤÷㊤) |
|-----------|-------------------------|------|------|-------------|
| 381       | 294<br>(登録157、活動先紹介137) | 59   | 28   | 77.2%       |

※「その他」の例

- ・家庭裁判所や自立支援センターからの活動相談に対しての調整
- ・芸能ボランティア活動希望者への芸能ボランティア情報冊子記載調整など

##### イ ボランティア依頼

(件)

| ㊤依頼合計 | ㊤対応   | 延べ対応ボランティア数 | マッチング率(㊤÷㊤) |
|-------|-------|-------------|-------------|
| 3,468 | 3,108 | 8,394       | 89.6%       |



〔依頼内容〕

| 内容        | 件数  | 内容   | 件数  | 内容    | 件数  |
|-----------|-----|------|-----|-------|-----|
| 外出付き添い    | 671 | 遊び相手 | 158 | 身体介助  | 2   |
| 話し相手      | 537 | 点訳   | 458 | その他   | 151 |
| 日常活動援助    | 474 | 家事援助 | 120 |       |     |
| 施設団体の行事援助 | 563 | 朗読   | 30  |       |     |
| 技術・学習指導   | 286 | 託児   | 18  |       |     |
| 合計        |     |      |     | 3,468 |     |

ウ 登録ボランティア内訳

|            | 令和元年度新規登録(人) | 現登録(人)       |
|------------|--------------|--------------|
| 個人ボランティア   | 175          | 1,337        |
| ボランティアグループ | 8 団体・76      | 229 団体・5,637 |

② 施設等ボランティアニーズ調査

市内の福祉施設で募集しているボランティアの情報をまとめた「施設ボランティア募集情報」を作成した。

③ ボランティア情報紙「風」発行

ボランティアセンターに寄せられたボランティア募集やイベント・講座情報などを掲載した情報紙を発行した。

〔発行回数〕4回(3か月に1回発行)

〔発行部数〕約2,500部/回

④ 芸能グループ情報冊子発行

ボランティアセンターで把握している芸能グループの情報をまとめた冊子を作成した。

(5) 各種ボランティア養成講座の充実

多様な生活課題に応えるため、一定の知識や技術を必要とするボランティアを、各種講座を通じて育成した。また、ボランティアグループの活動を支援した。

① 技術ボランティア養成講座

主に、視覚障がい者を対象とした技術を要する活動に参加するボランティアを養成するための講座を開催した。

| 実施日                               | 講座内容                    | 受講者(人) |
|-----------------------------------|-------------------------|--------|
| 9月7日～9月21日(全3回)                   | 視覚障がい者支援入門              | 19     |
| 7月25日～12月5日(全13回)                 | 音訳                      | 24     |
| 10月5日                             | 視覚障がい者外出支援<br>(フォローアップ) | 15     |
| 10月12日・26日                        | テキスト訳                   | 90     |
| 1月28日                             | パソコン点訳体験講座              | 12     |
| 3月19日<br>(※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止) | 点訳(フォローアップ)             | -      |

② 課題別ボランティア養成講座

公的サービスでは対応することが難しい、多様な生活課題を抱える人の支援を行うボランティアを養成した。

| 実施日             | 講座内容       | 受講者(人) |
|-----------------|------------|--------|
| 6月8日～6月29日(全4回) | 高齢者外出支援    | 11     |
| 7月6日・7日         | バリアフリー映画支援 | 25     |

### ③ 「勤マルの日」事業

誰もが気軽に参加できるボランティア活動拠点を設定し、企業などが独自に企画した自主活動とあわせて行うイベント「勤マルの日」(一斉ボランティア実行Day)事業を、NPOふくおかと福岡県経営者協会と共催した。

| 実施日    | 会場                                                                                         | 参加者(人) |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 11月16日 | 福岡県内14か所(福岡市博物館、舞鶴公園、九州大学病院、楯の松原、生の松原海岸、葦の家、天神中央公園、海の中道海浜公園、警固公園、東領公園、脇田海岸、天神弁天橋、天神地区、香椎宮) | 883    |

### ④ 社会福祉施設等ボランティアコーディネーター研修会

福祉施設等のボランティア受入体制の整備・充実を図るため、施設・病院等のボランティア担当者を対象とした研修会を実施した。

| 実施日   | テーマ                                                                |
|-------|--------------------------------------------------------------------|
| 2月27日 | 「ボランティア受け入れのポイント」ボランティアコーディネーションの基礎を学ぶ<br>(※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止) |

## (6) 登録ボランティアグループへの支援

登録ボランティアグループの活動の推進・充実を図るため、状況の把握、課題解決の支援を行った。

### ① 登録ボランティアグループの状況調査

「センター登録ボランティアグループ一覧」を作成した。

### ② 活動拠点・資材・情報の提供

ボランティアルームなどの活動室、印刷室等の貸出を行った。

[件数]2,739件(延べ16,672人利用)

### ③ 福岡市ボランティア連絡協議会への支援

社会福祉の推進を目的とした自主的な活動を支援するため、福岡市ボランティア連絡協議会へ活動費を助成した。

[助成金]100,000円

### ④ 在宅視覚障がい者サービス事業等

点訳、音訳ボランティアグループが使用する機材の購入、メンテナンスを行った。

### ⑤ 芸能ボランティアグループ情報の動画配信

福祉施設などで活動している芸能ボランティアグループの活動内容を知らせるため、66団体の芸能グループの動画を配信した。

### ⑥ ボランティアグループリーダー交流会

ボランティアグループのリーダーにグループの活動を継続するために必要なことを学ぶとともに、他のグループとの意見交換により、団体同士のつながりの強化やモチベーションの向上を図った。

| 実施日  | テーマ          | 受講者数(人)    |
|------|--------------|------------|
| 2月8日 | ボランティアの役割と価値 | 35 ※30グループ |

## 3 生活課題解決モデルの開発

(71,646千円)

(1) 買い物支援の仕組みづくり〈再掲〉(P.10~11) [重点項目3(1)]

(2) 住まいサポートふくおか(福岡市居住支援協議会事業)〈再掲〉(P.11) [重点項目3(2)]

(3) 終活サポートセンターの開設〈再掲〉(P.12~13) [重点項目3(3)]

(4) 死後事務委任に関する事業(やすらかパック等事業)〈再掲〉(P.14) [重点項目3(4)]

(5) 「地域の子ども」プロジェクト〈再掲〉(P.14~16) [重点項目3(5)]

(6) ファミリー・サポート・センター事業の拡充（福岡市委託事業）

子育て家庭が地域の中で孤立することなく、安心して子育てができるよう、地域において子育てを「応援して欲しい」「応援したい」人を組織化し、会員制による相互援助活動を広めた。

〔会員登録状況〕

(人)

| 依頼会員  | 提供会員  | 両方会員 | 合計数   |
|-------|-------|------|-------|
| 6,279 | 1,144 | 761  | 8,184 |

〔活動内容及び回数〕

(回)

|    | 活動内容                                                                        | 回数     |
|----|-----------------------------------------------------------------------------|--------|
| 1  | 子どもの習い事等の場合の援助                                                              | 2,165  |
| 2  | 保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり                                                         | 2,118  |
| 3  | 保育所・幼稚園の迎え                                                                  | 1,896  |
| 4  | 保護者等の買い物等外出の場合の援助                                                           | 1,073  |
| 5  | 保育所・幼稚園の送り                                                                  | 1,038  |
| 6  | (その他)保育所・学校等休み時の援助<br>学童保育の迎え及び帰宅後の預かり<br>保育所・幼稚園の送り及び登園前の預り<br>学童保育の迎えのみ 等 | 4,386  |
| 合計 |                                                                             | 12,676 |

〔講習会・交流会等の実施〕

- ・依頼会員登録講習(支部:月～金曜日、本部:第3土曜日)
- ・提供・両方会員養成講習会(5回、受講者延べ456人)
- ・フォローアップ講座(2回、受講者延べ42人)
- ・会員交流会(7回、参加者延べ160人)
- ・活動未体験会員のための「あずかりっこ」(10回、参加者延べ178人)

(7) 子育てサロン・サークルの支援

子育てサロン・サークルの活動内容の充実や、子育て相談の場を設けることを目的とした、子育てサロン・サークルへの保育士派遣事業や講師派遣事業を実施した。

(8) 車いすの貸出

歩行が困難な高齢者、障がい者等の外出、通院、社会参加等を支援するとともに、学校・団体等の福祉体験学習等の福祉教育に資するため、車いすを貸し出した。

〔貸出件数〕223件(延べ台数778台)

4 拠点型地域福祉の推進

(4, 624千円)

- (1) 社会福祉法人(施設や事業所を運営する)による地域における公益的な取組みに向けての協働〈再掲〉  
(P. 16) [重点項目4(1)]
- (2) 遺贈の活用による地域福祉の拠点づくり〈再掲〉(P. 16) [重点項目4(2)]
- (3) 空家の活用による地域福祉の拠点づくり〈再掲〉(P. 16～17) [重点項目4(3)]

5 地域福祉ソーシャルワーカー(CSW)の機能強化

(291, 675千円)

- (1) 生活支援コーディネーター業務(福岡市委託事業)の実施によるCSWの機能強化〈再掲〉  
(P. 17～18) [重点項目5(1)]
- (2) ふくおかライフレスキュー事業への参画による個別支援機能の強化〈再掲〉(P. 18)  
[重点項目5(2)]

## 6 権利擁護事業の拡充

(106, 586千円)

- (1) 判断能力が不十分な人の自立に向けた支援の強化～日常生活自立支援事業〈再掲〉(P. 19)  
[重点項目6(1)]
- (2) 法人後見事業の強化〈再掲〉(P. 19) [重点項目6(2)]
- (3) 市民後見人養成事業の推進(福岡市委託事業)〈再掲〉(P. 19) [重点項目6(3)]
- (4) 中核機関の受託に向けた体制整備～成年後見制度〈再掲〉(P. 20) [重点項目6(4)]

## 7 地域福祉を推進するための基盤づくり

(302, 823千円)

- (1) 福祉教育推進計画に基づく福祉教育見直し構想の実践〈再掲〉(P. 20～21) [重点項目7(1)]
- (2) 地域福祉活動における個人情報共有化の推進〈再掲〉(P. 21) [重点項目7(2)]
- (3) 福祉学習の推進(出前福祉講座)

学校や、地域、市民、企業に対し、福祉やボランティア活動についての学習の機会を提供し、理解と関心を高め、福祉活動への参加の動機付けを図るため、障がい者疑似体験、高齢者疑似体験等を行う出前福祉講座を実施した。

[件数]41件

[対象]公民館、学校、企業、地域団体等

### (4) 広報紙やホームページを通じた情報発信

#### ① 広報紙「ふくしのまち福岡」の発行

福祉に関する様々な情報や本会事業、その他福祉やボランティアに関する情報を広く市民に紹介し、福祉に対する意識の向上を図るため、広報紙を発行・配布した。

[発行回数]2回(第120号・第121号)

[発行部数]16,000部/回

#### ② ホームページの運営

本会が行う福祉活動や幅広い福祉の情報を周知するため、ホームページにより最新情報の発信を行った。

[アクセス数]279,892件/年

### (5) 福祉のまちづくり推進大会の開催

市民や福祉関係者を対象に、福祉功労者の表彰や福祉活動の紹介、記念講演の実施を通じて、市民一人ひとりの福祉についての関心を高めるきっかけ作りを行った。

| 実施日    | 会場     | 内容                                                                                                         | 参加者(人) |
|--------|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 11月15日 | 福岡市民会館 | ・記念講演<br>「一軒の空き家がつくった地域のつながり<br>～地域共生型の居場所のつくり方～」<br>講師:浦田 愛 氏(文京区社協)<br>・福祉活動紹介<br>社会福祉法人あきの会なかしまホーム入所者代表 | 1,500  |

### (6) 市民福祉プラザの運営

#### ① 貸室運営

市民福祉プラザの各種施設を福祉関係団体や障がい者、高齢者等の市民が十分活用できるように管理運営を行った。

[施設全体の利用延人数]294,792人(詳細は別表1(P.37))

#### ② 障がい者作品展、利用団体写真展等の実施

##### ア 障がい者作品展

障がい者福祉の啓発を図るため、障がい者週間にあわせてレストラン内及びロビーで福祉団

体・施設から寄せられた絵画や写真などを展示した。

〔実施日〕12月1日～27日 〔参加数〕8施設・団体、42作品

#### イ ふくふくプラザ写真展

写真を趣味としてプラザを利用している高齢者団体や障がい者団体等を対象に、生きがい活動の支援と利用団体相互の交流を図ることを目的に、写真展を開催した。

〔実施回数〕5回(5月17日～7月29日) 〔参加数〕9団体、188作品

#### ウ 一人親家庭親子クッキング教室

料理を通じて親子のコミュニケーションを図るとともに、食事の大切さ、食を通じて生きる力を育むことや健康・福祉の増進について学ぶことを目的に、一人親家庭親子クッキング教室を開催した。

〔実施日〕8月4日 〔参加数〕5家族(11名)

#### エ デジカメ写真入門講座 in ふくふくプラザ

高齢者の社会参加を図ることを目的に、趣味として写真を始めたい人を掘り起こし、写真の知識や楽しさを学ぶデジカメ写真入門講座を開催した。

〔実施回数〕2日間 〔参加数〕20人

### ③ 福祉映画鑑賞会の開催

障がい者も一緒に鑑賞できる副音声や字幕入りの福祉映画鑑賞会を開催し、市民の福祉意識やボランティア意識の高揚を図った。

| 開催日   | 内容      | 来場者(人) |
|-------|---------|--------|
| 8月10日 | 映画「聲の形」 | 118    |

### ④ みんなでふくし&ふくふくプラザバリアフリー映画祭の開催

市民福祉プラザを、福岡市における民間福祉団体の活動拠点として、広く市民に周知するとともに、福祉活動の啓発を図るため、福祉関係団体や地元地域団体、民間企業等の協力を得て、バリアフリー映画の上映を柱に、プラザ利用団体の発表、各種イベント、研修、展示即売会などを行った。

| 開催日   | 参加団体・企業 | 来場者(人)   |
|-------|---------|----------|
| 12月7日 | 24団体・1社 | 延べ3, 976 |

### ⑤ プラザ相談窓口研修会の開催

| 実施日   | 内容                                                            | 受講者(人) |
|-------|---------------------------------------------------------------|--------|
| 2月26日 | 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」について<br>講師:福岡市身体障害者福祉協会 専任専門員 高次 美佳 氏 | 20     |

### ⑥ とうにん・ふくふくコンサートの開催

ふくふくホールの「音響の良さ」を十分に活用し、「どなたでも良質な音楽を楽しめる」音楽会を、当仁校区自治協議会、当仁公民館、学校等と共催して開催した。

〔開催回数〕4回 〔参加者合計〕820人

### ⑦ プラザ利用団体、地域団体等との懇談会

入居団体やプラザ利用団体と、施設運営に関する意見交換を行い、意見をふまえてプラザ運営の改善を行った。また、地域団体との懇談会を開催し、地域とプラザの情報を共有し共通の問題等について協議した。

- ・プラザ入居団体連絡会(年6回)
- ・視覚障がい者団体やボランティアグループ等との懇談会  
(※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)
- ・当仁校区自治協議会連絡会への参加(年8回)
- ・団体連絡室利用団体との懇談会 (※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

## (7) 市民福祉講演会の開催

「子ども・若者」「高齢者・認知症」問題等、市民に関心が高いテーマを選定し、市民へ福祉の啓発と福祉事業への理解を図ることを目的に講演会を開催した。

| 実施日             | 内容等                                                                                  | 参加者(人) |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 〈第1回〉<br>7月8日   | 「障がいのある娘と生きて」～娘と母からのメッセージ～<br>講師:元小学校教諭 福岡こども短期大学専任講師 是松 いづみ 氏                       | 192    |
| 〈第2回〉<br>10月11日 | 「子どもの貧困」～私たちにできること～<br>講師:社会活動家・東京大学先端科学技術研究センター特任教授<br>全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長 湯浅 誠 氏 | 216    |
| 〈第3回〉<br>12月7日  | 「思い出整理・最期の想いをあなたへ」～遺品整理の現場から～<br>講師:株式会社友心 代表取締役 岩橋 ひろし 氏                            | 215    |

## (8) 福祉図書・情報室の運営

### ① 利用状況

| 内容        | 図書       | ビデオ・DVD | インターネット貸出延長 |
|-----------|----------|---------|-------------|
| 蔵書数       | 31,339 冊 | 1,081 本 |             |
| 利用状況(貸出数) | 10,259 冊 | 872 本   | 811 件       |

[利用者数]延べ31,354人(新規登録者数369人)

[レファレンス数(調べもの相談)]927件

### ② 対面朗読サービス

視覚障がい者などが情報を得る方法の一つとして、福祉図書・情報室で登録ボランティアによる「対面朗読サービス」を提供した。

[利用者数]延べ132人

## (9) 福祉バス事業(福岡市委託事業)

福岡市からの委託を受け、福祉バスの利用申込受付、旅行代理店への配車予約等を行った。

[利用台数] (台)

| 老人クラブ | 障がい児・者団体 | 公民館高齢者教室 | その他 | 合計  |
|-------|----------|----------|-----|-----|
| 431   | 120      | 64       | 52  | 667 |

## (10) 社会福祉事業従事者研修

福祉に関する知識や技術、組織の中での役割等についての理解を深めるため、民間社会福祉施設従事者や社会福祉関係団体職員を対象とした研修を実施した。

| 研修対象                       | 研修事業名                | 受講者(人) |
|----------------------------|----------------------|--------|
| 民間社会福祉施設従事者<br>社会福祉関係団体職員等 | 新任職員研修Ⅰ【社会1年目】(2日間)  | 56     |
|                            | Ⅱ【社会2～3年目】(2日間)      | 45     |
|                            | 中堅職員研修(2日間)          | 54     |
|                            | リーダー研修(指導的職員研修)(2日間) | 56     |
|                            | メンタルヘルスクエア研修         | 60     |
|                            | 相談面接技術研修             | 58     |
|                            | 救急法研修(3回実施)          | 178    |
|                            | 福祉レクリエーション研修(3回実施)   | 157    |
|                            | 人権研修                 | 33     |
|                            | 接遇研修(2回実施)           | 115    |
| 合計                         |                      | 812    |

(11) 福岡市民間社会福祉事業従事職員福利厚生共済事業

民間社会福祉施設などに従事する職員の福利厚生の推進を目的に事業を実施した。  
(詳細は別表2(P.38～39))

| 加入契約法人数 | 施設数 | 加入職員数(人) |
|---------|-----|----------|
| 129     | 182 | 4,933    |

(12) 福岡市保育士人材確保事業

福岡市内の保育士人材の確保を目的に、保育士が育児休業や産後休暇から復帰する際や、保育士資格を有するが保育士として勤務していない人(潜在保育士)への再就職支援のための貸付事業を実施した。

① 未就学児がいる保育士の子どもの保育料の一部貸付事業

| 貸付決定件数 | 貸付決定額(円)   | 貸付金送金額(円)  |
|--------|------------|------------|
| 90     | 19,131,095 | 18,837,295 |

② 就職準備金貸付事業

| 貸付決定件数 | 貸付決定額(円)   | 貸付金送金額(円)  |
|--------|------------|------------|
| 58     | 13,890,972 | 13,890,972 |

(13) 福岡市ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

「高等職業訓練促進給付金」を活用して養成機関に在学し、将来福岡県内において取得した資格を活かして就職しようとする「ひとり親家庭の親」を支援するため入学準備金や就職準備金の貸付を行った。

| 貸付種類  | 貸付決定件数 | 貸付決定額(円)   | 貸付金送金額(円)  |
|-------|--------|------------|------------|
| 入学準備金 | 21     | 10,500,000 | 10,500,000 |
| 就職準備金 | 23     | 4,600,000  | 3,000,000  |

(14) 関係団体との協働による福祉・介護人材確保に向けた啓発事業の推進

福祉業界の喫緊の課題である「福祉・介護人材の確保」に向け、介護・福祉業界の多種多様な団体がつながりその魅力を発信する「ふくおかカイゴつながるプロジェクト2019」に実行委員として参加し、市民を対象とした参加型イベントで福岡県社協と協働し「就職・資格取得相談ブース」を設置した。

| 実施日    | 共催団体数 | 来場者数  |
|--------|-------|-------|
| 10月12日 | 13    | 2,400 |

(15) 社会福祉士相談援助実習受入

福祉分野で活躍する人材を育成するため、社会福祉士資格取得を目指す実習生の受入を行った。

[期間]8月16日～9月13日 24日間

[人数等]2人(久留米大学)、1人(東北公益文科大学)

(16) 施設整備利子補助事業

社会福祉事業の振興を図るため、施設が福祉医療機構から借り入れた資金の利子支払いに対して、補助金を交付した。

[対象]33法人・34施設

[補助金額]3,499,591円

(17) 共同募金、寄付金を活用した福祉のまちづくりの推進（共同募金配分、奉仕銀行等）

① 校区社協への活動支援（共同募金配分事業）

区社協と協働し、校区の特性や実情に即した福祉活動を推進するために共同募金配分金を財源として、校区社協の事業運営を支援した。

〔助成金額〕52,395,117円

② 奉仕銀行運営事業

ア 寄付の受入

本会に寄せられた寄付の受け入れを行い、寄付者の意向に沿って社協事業で活用した。

〔寄付金〕

| 区分           |                     | 件数  | 金額         |
|--------------|---------------------|-----|------------|
| ボランティア活動振興基金 |                     | 0   | 0          |
| 市社協事業費       | ①市社協事業全般            | 171 | 5,315,145  |
|              | ②権利擁護事業             | 4   | 21,757,167 |
|              | ③住まい・住まい方に関する相談支援事業 | 2   | 45,000     |
|              | ④死後委任事務に関する事業       | 9   | 174,800    |
|              | ⑤生計困難者に対する相談支援事業    | 1   | 500,000    |
|              | ⑥その他                | 2   | 1,049,500  |
|              | 小計                  | 189 | 28,841,612 |
| 合計           |                     | 189 | 28,841,612 |

〔寄付物品〕

| 主な物品名              | 件数 | 金額        |
|--------------------|----|-----------|
| 点字プリンター2台、パソコン2台 他 | 3  | 2,672,743 |

イ 福祉団体への配分

市に寄せられた寄付金(補助金)を財源に、奉仕銀行配分金として団体に配分を行った。

〔件数〕7団体 〔配分金額〕1,278,080円(備品購入費として配分)

③ 「福岡市母子福祉会芙蓉基金」ひとり親家庭等福祉振興助成事業

ひとり親家庭等が孤立することなく生活できる地域づくりを支援することを目的として、ひとり親家庭等の福祉を増進し地域で支える取組みに対し、助成を行った。

〔助成団体〕8団体 〔助成金額〕631,992円

④ 歳末たすけあい運動募金配分事業

歳末たすけあい運動募金の配分を受け、福祉作業所の利用者等に対し、見舞金を贈呈した。また、校区社協等の団体が歳末時期に実施する事業の経費を助成した。

| 事業区分     | 対象者・団体                 | 件数              |
|----------|------------------------|-----------------|
| 助成事業     | 子育て支援団体                | 160             |
|          | 障がい児者支援団体              | 93              |
|          | 社会的課題支援団体              | 9               |
|          | 交通遺児支援団体               | 1               |
|          | 里親会支援団体                | 1               |
|          | 地域活動支援センター             | 11              |
| 見舞金品贈呈事業 | ホームレス支援団体<br>(使い捨てカイロ) | 6<br>(1,056パック) |



## 8 生活困窮者への支援の推進

(28,319千円)

(1) 生活困窮者への課題解決に向けた関係機関との連携〈再掲〉(P.21) [重点項目8]

### (2) 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯等を対象に、世帯の状況や必要に応じた資金の貸付けを行い、低所得者等の経済的自立と生活意欲の助長や在宅福祉、社会参加の促進を図った。

#### ① 貸付件数

| 資金種類         | 貸付決定額 |             |
|--------------|-------|-------------|
|              | 件数    | 金額(円)       |
| 福祉資金(福祉費)    | 70    | 28,801,000  |
| 福祉資金(緊急小口資金) | 88    | 8,626,000   |
| 教育支援資金       | 428   | 153,809,500 |
| 総合支援資金       | 6     | 2,091,000   |
| 不動産担保型生活資金   | 5     | 80,990,000  |
| 臨時特例つなぎ資金    | 1     | 100,000     |
| 合計           | 598   | 274,417,500 |

※福岡県社協が事業の主体となっており、福岡市社協では貸付の相談及び受付を行っている。

#### ② 資金種別相談件数

| 資金種別            | 件数    |
|-----------------|-------|
| 福祉資金            | 1,073 |
| 緊急小口資金          | 1,320 |
| 教育支援資金          | 1,778 |
| 総合支援資金          | 179   |
| 不動産担保型生活資金      | 147   |
| 臨時特例つなぎ資金       | 12    |
| コロナ特例貸付(※)      | 690   |
| その他(貸付対象に非該当など) | 582   |
| 合計              | 5,781 |

※新型コロナウイルス感染症拡大にともなう緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付。令和2年3月23日から受付を開始した。

#### ③ 生活福祉資金貸付調査委員会の開催

令和元年度は、調査委員会に諮る案件(福祉資金生業費)の申込みがなかったことにより、開催実績なし。

#### ④ 臨時特例つなぎ資金(再掲)

公的給付制度の申請が受理された住居のない離職者を対象に、当該給付が開始されるまでの生活に必要な資金の貸付相談を行った。

| 相談  | 受付 | 決定 | 貸付総額     |
|-----|----|----|----------|
| 12件 | 1件 | 1件 | 100,000円 |

### (3) 福岡市生活保護世帯等一時貸付金事業(福岡市委託事業)

生活保護世帯や低所得世帯の緊急時の出費等に対しての貸付を行った。

| 区分          | 貸付    |            | 償還(元金)     |
|-------------|-------|------------|------------|
|             | 件数    | 金額(円)      | 金額(円)      |
| 生活保護世帯分     | 2,351 | 25,986,800 | 24,127,400 |
| 支援給付分       | 0     | 0          | 0          |
| 低所得世帯分      | 0     | 0          | 0          |
| 離職者緊急支援つなぎ分 | 0     | 0          | 3,000      |
| 合計          | 2,351 | 25,986,800 | 24,130,400 |

## 9 運営等及びその他

(174,854千円)

### (1) 会務の運営(理事会・評議員会)

#### ① 理事会の開催

| 実施日                       | 審議事項等                                                                                                                                                                                            | 出席者(人)または<br>決議の省略の場合は同意者等(人) |
|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|
| 〈第1回〉<br>4月24日<br>(決議の省略) | ・決議の省略の方法による評議員会の招集                                                                                                                                                                              | 理事 14<br>監事 3                 |
| 〈第2回〉<br>6月4日             | ・平成30年度事業報告<br>・平成30年度収支決算<br>・定款の一部変更案<br>・定款施行細則の一部改正案<br>・評議員選任候補者の推薦<br>・次期役員候補者の選任<br>・令和元年度第2回評議員会(定時評議員会)の招集<br>[法定報告事項]<br>・会長及び常務理事の職務執行状況報告                                            | 理事 11<br>監事 3                 |
| 〈第3回〉<br>6月21日<br>(決議の省略) | ・会長、副会長、常務理事の選任                                                                                                                                                                                  | 理事 13<br>監事 3                 |
| 〈第4回〉<br>8月20日<br>(決議の省略) | ・決議の省略による評議員会の招集<br>・理事候補者の選任<br>・評議員選任候補者の推薦                                                                                                                                                    | 理事 13<br>監事 3                 |
| 〈第5回〉<br>11月1日<br>(決議の省略) | ・決議の省略による評議員会の招集<br>・次期役員候補者の選任                                                                                                                                                                  | 理事 13<br>監事 3                 |
| 〈第6回〉<br>12月20日           | ・定款施行細則の一部改正案<br>・会員規程の一部改正案<br>・役員等の費用弁償に関する規程の一部改正案<br>・評議員選任・解任委員会委員の報酬に関する規程の一部改正案<br>・経理規程の一部改正案<br>・理事候補者の選任<br>・評議員選任候補者の推薦<br>・令和元年度第5回評議員会(臨時評議員会)の招集<br>[法定報告事項]<br>・会長及び常務理事の職務執行状況報告 | 理事 10<br>監事 3                 |

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                |               |
|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
|                           | [報告事項]<br>・各区運営部会部会員候補者の推薦状況報告                                                                                                                                                                                                                                                 |               |
| (第7回)<br>3月16日<br>(決議の省略) | ・令和2年度事業計画案<br>・令和2年度資金収支予算案<br>・事務局の組織及び事務分掌規程の一部改正案<br>・事務決裁規程の一部改正案<br>・職員就業規則の一部改正案<br>・文書規程の一部改正案<br>・職員の給与に関する規則の一部改正案<br>・職員退職手当支給規程の一部改正案<br>・役員の報酬等に関する規程の一部改正案<br>・職員等旅費支給規程の一部改正案<br>・副会長の選定<br>・決議の省略の方法による評議員会の招集<br>・区社会福祉協議会の基本金の取扱いについて<br>・福祉サービス苦情解決第三者委員の選任 | 理事 14<br>監事 3 |

(※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、第7回理事会は急遽決議の省略に変更)

## ② 評議員会の開催

| 実施日                                  | 審議事項等                                               | 出席者(人)または<br>決議の省略の場合は同意者等(人) |
|--------------------------------------|-----------------------------------------------------|-------------------------------|
| <第1回><br>臨時評議員会<br>4月26日<br>(決議の省略)  | ・理事の選任                                              | 30                            |
| <第2回><br>定時評議員会<br>6月21日             | ・平成30年度事業報告<br>・平成30年度収支決算<br>・定款の一部変更案<br>・次期役員の選任 | 21<br>(理事2)                   |
| <第3回><br>臨時評議員会<br>10月7日<br>(決議の省略)  | ・理事の選任                                              | 31                            |
| <第4回><br>臨時評議員会<br>11月18日<br>(決議の省略) | ・役員の選任                                              | 31                            |
| <第5回><br>臨時評議員会<br>1月17日             | ・会員規程の一部改正案<br>・理事の選任                               | 24<br>(理事1)<br>(監事1)          |
| <第6回><br>臨時評議員会<br>3月27日<br>(決議の省略)  | ・令和2年度事業計画案<br>・令和2年度資金収支予算案<br>・役員の報酬等に関する規程の一部改正案 | 31                            |

(※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、第6回評議員会は急遽決議の省略に変更)

### ③ 評議員選任・解任委員会の実施

| 決議があった日            | 内容等    | 出席者(人)<br>または決議の省略の場合は同意者等(人) |
|--------------------|--------|-------------------------------|
| 〈第1回〉 6月17日(決議の省略) | 評議員の選任 | 5                             |
| 〈第2回〉 9月3日(決議の省略)  | 評議員の選任 | 5                             |
| 〈第3回〉 12月24日       | 評議員の選任 | 5<br>(理事1)                    |

### ④ 監査の実施

| 実施日   | 監査事項等             | 出席者(人) |
|-------|-------------------|--------|
| 5月15日 | 業務執行の状況及び財産の状況を監査 | 3      |

### (2) 市社協・区社協の組織統合に向けた取り組み

地域福祉活動の推進に一層注力できるよう、理事会・評議員会や登記などの法人事務の集約や事務の効率化を図るため、令和2年4月から各区社協の法人組織を市社協に統合する準備を進めた。

### (3) 第6期地域福祉活動計画の策定

地域福祉を推進する福祉関係団体、行政機関、学識経験者などから策定委員会を構成し、第6期地域福祉活動計画の策定を進めた。

| 実施日            | 協議題                                                                                                             | 委員構成<br>(選出母体)                                                         |
|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| 〈第1回〉<br>1月20日 | ①正・副委員長の選任について<br>②第6期地域福祉活動計画までの経過及び第6期計画策定方針<br>③第6期地域福祉活動計画が踏まえる地域課題・生活課題の現状と推移<br>④地域共生社会の実現に向けた社協事業展開のポイント | ・校区社協<br>・自治協議会<br>・民児協<br>・事業所ネットワーク<br>・社会福祉法人<br>・障がい児者関係<br>・子ども関係 |
| 〈第2回〉<br>2月19日 | ①第6期地域活動計画全体像の考え方について<br>②さらなる事業の重点化の柱について                                                                      | ・ボランティア団体<br>・大学関係者<br>・企業関係者                                          |
| 〈第3回〉<br>3月5日  | 〈※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期〉                                                                                        | ・学識経験者<br>・行政機関<br>・福岡市社協                                              |

### (4) 職員の資質向上と人材育成（職員研修、資格取得への支援）

職員研修体系に基づいた職員研修を実施するとともに、社会福祉士等の資格取得を支援し、職員の資質と専門性の向上に努めた。

### (5) 人事評価制度の実施

人事評価制度に基づき、人事考課を実施し、職員の育成や配置等に活用した。

### (6) 財源の確保（会員の拡充、寄付つき商品の開発等）

福岡市ボランティア活動振興基金の管理運営を行うとともに、ホームページのバナー広告など自主財源の確保に努めた。

#### ① ファンドレイジング（寄付つき商品の開発）

社会貢献を希望する企業等とともに、本会への寄付つき商品を開発した。

| 企業名                                     | 寄付内容                                                                     | 実績                  |
|-----------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| 株式会社ライフエッジ<br>覚書締結日:H26.3.18            | 「地域課題のお片付けプロジェクト」<br>福祉関係者からの相談による家財片付け遺品整理引越し<br>1件につき1,000円            | 194件<br>194,000円    |
| 翼行政書士・<br>社会福祉士事務所<br>覚書締結日:H26.12.4    | 「ずーっとあんしん安らか事業応援隊・翼」<br>新規相談・依頼1件につき200円                                 | 114件<br>22,800円     |
| 株式会社QTnet<br>覚書締結日:H28.5.19             | 「社会をよくなる自販機プロジェクト」<br>自販機売り上げ1本につき10円<br>※令和元年10月から、寄付額＝本数×9.26円(税抜)×1.1 | 36,660本<br>373,414円 |
| 一般社団法人<br>プラスらいふサポート<br>覚書締結日:H28.8.26  | 「介護施設の入居・身元保証支援」プロジェクト<br>身元保証の相談1件につき1,000円                             | 9件<br>9,000円        |
| 宗教法人<br>清法山 徳純院<br>覚書締結日:H30.1.1        | 「ずーっとあんしん納骨堂」<br>本会を含む福祉関係者より紹介・案内があり、納骨につながった場合1件につき1,000円              | 10件<br>10,000円      |
| 株式会社<br>大原キャリアスタッフ九州<br>覚書締結日:H30.11.19 | 「社会をよくなる自販機プロジェクト」<br>自販機売り上げの2%                                         | 6,914円              |
| 株式会社マルジュン<br>覚書締結日:R1.5.28              | 「地域課題のお片付けプロジェクト」<br>片付け・清掃1件につき1,000円                                   | 45件<br>45,000円      |
| 一般社団法人えにしの会<br>覚書締結日:R1.8.6             | 「あんしん身元保証プロジェクト」<br>身元保証の契約1件につき2,000円                                   | 23件<br>46,000円      |
| 合計                                      |                                                                          | 707,128円            |

※平成25年7月事業開始からの累計 4,270,446円

## ② ボランティア活動振興基金の造成

ボランティア活動振興のために設置した基金に寄付等を積み立て、ボランティア活動を推進するための財源確保に努めた。

| 内訳                 | 件数 | 金額(円)   |
|--------------------|----|---------|
| 奉仕銀行ボランティア特定寄付金    | 0  | 0       |
| 福岡市ボランティア活動振興基金補助金 | —  | 102,000 |
| 合計                 |    | 102,000 |

[令和元年度末基金額]653,237,998円]

## ③ その他の財源の確保

| 内訳           | 件数 | 金額(円)     |
|--------------|----|-----------|
| 会費(正会費・賛助会費) | 69 | 311,000   |
| 広報紙広告        | 1  | 50,000    |
| 車いす等貸出料      | —  | 47,700    |
| 外部講師謝礼       | —  | 352,900   |
| 実習生受入謝礼      | 3  | 144,000   |
| 使用済み切手売却益    | —  | 233,350   |
| 合計           |    | 1,138,950 |

## ④ 先進NGO/NPO・地域福祉団体寄付文化醸成及びファンドレイジング連携協定締結

先進的なファンドレイジング技術の提供を受けるとともに、市民の寄付文化醸成を図る事業を行う下地を整えることを目的に、連携団体である国境なき医師団日本、プラン・イ

ンターナショナル・ジャパン、セーブ・ザ・チルドレン、ワールド・ビジョン・ジャパン、日本地域福祉ファンドレイジングネットワーク COMMNET から講師派遣を受け、職員向け研修等を実施した。

| 実施日   | 内容           | 受講者(人) |
|-------|--------------|--------|
| 8月26日 | 第4回地域福祉専門職研修 | 31     |

(7) 収益事業の実施（市民福祉プラザレストラン運営、自動販売機の設置）

プラザ利用者の利便性を図るとともに、収益金をプラザ福祉啓発事業及び本会事業に活用した。

(8) その他の社協事業

① 戦災引揚死没者追悼式

昭和20年6月19日の福岡大空襲による戦災死没者及び海外からの引揚げの途中で亡なられた人のご冥福を祈り、恒久平和への誓いを新たにすため、地域団体とともに追悼式を実施した。

| 実施日   | 会場                  | 参加者(人)       |
|-------|---------------------|--------------|
| 6月19日 | 福岡市戦災記念碑前(博多区冷泉公園内) | 362(うち、遺族26) |

② 福岡市社会福祉協議会顕彰

社会福祉増進のため意欲的に活動をし、その功績が顕著な個人、団体に対し「福岡福祉のまちづくり推進大会」にて表彰を行った。

〔福岡市社会福祉協議会会長 表彰〕243人・19団体

〔福岡市社会福祉協議会会長 感謝状〕154人・30団体

③ 老人の日関連事業

「老人の日」を記念して、高齢者に対し敬愛の念を示し、100歳を迎える高齢者に祝状と記念品を福岡市とともに贈呈した。

〔対象〕328人

④ 福祉サービス苦情解決

本会が実施する福祉サービスの内容をより充実するため、利用者の苦情や意見を幅広く汲み取り、苦情解決に取り組んだ。

⑤ 友愛訪問事業

福岡市老人クラブ連合会の友愛訪問事業に対し、活動費の助成を行った。

〔補助金額〕2,788,149円

⑥ 更生保護施設助成事業

更生保護の推進を目的とした活動を行っている団体に対して、補助金を交付した。

〔対象〕3団体

〔補助金額〕1,830,000円

⑦ ふれあい入浴事業

高齢者の健康増進や交流を目的とする「ふれあい入浴事業」の活動を支援するため、市内の公衆浴場に対し福岡市の補助金を財源として事業費の助成を行った。

〔助成箇所数〕13か所

〔助成額〕4,830,000円

⑧ 視察の受入

団体等からの依頼に応じて視察の受入を行った。(延べ47団体、444人)(詳細は、別表3(P.40～41))

⑨ 講演等の依頼

団体等からの依頼に応じて講演等を行った。(延べ22団体、1,378人)(詳細は、別表4(P.42))

【別表1】

## 福岡市市民福祉プラザ 利用状況

| 区分                         |            |        | 利用状況    |    |
|----------------------------|------------|--------|---------|----|
| 貸<br>出<br>施<br>設           | ふくふくホール    | 利用日数   | 233     | 日  |
|                            |            | 利用者数   | 35,565  | 人  |
|                            | 会議室(3室)    | 利用日数   | 952     | 日  |
|                            |            | 利用者数   | 31,252  | 人  |
|                            | 研修室(7室)    | 利用日数   | 2,107   | 日  |
|                            |            | 利用者数   | 85,697  | 人  |
|                            | 和室・実習室(7室) | 利用日数   | 1,608   | 日  |
|                            |            | 利用者数   | 36,802  | 人  |
|                            | 交流ひろば      | 利用日数   | 240     | 日  |
|                            |            | 利用者数   | 7,725   | 人  |
|                            | 計          | 利用日数   | 5,140   | 日  |
|                            |            | 利用者数   | 197,041 | 人  |
| そ<br>の<br>他<br>の<br>施<br>設 | 福祉用具展示場    | 利用者数   | 17,446  | 人  |
|                            | 施設見学       | 団体数    | 34      | 団体 |
|                            |            | 利用者数   | 884     | 人  |
|                            | ボランティアルーム等 | 利用件数   | 2,739   | 件  |
|                            |            | 利用者数   | 16,672  | 人  |
|                            | 福祉図書・情報室   | 開室日数   | 319     | 日  |
|                            |            | 利用者数   | 31,354  | 人  |
|                            |            | 新規登録者数 | 369     | 人  |
|                            |            | 貸出冊・本数 | 11,131  | 冊  |
|                            |            | 対面朗読   | 132     | 件  |
|                            | 計          | 利用者数   | 66,356  | 人  |
| 利用者総数                      |            |        | 263,397 | 人  |
| 開館日数                       |            |        | 347     | 日  |
| 1日平均利用者数                   |            |        | 759     | 人  |

【別表2】

福岡市民間社会福祉事業従事職員福利厚生共済事業 事業実施状況

(1) 給付事業

| 内容       |         | 決算額   |            |
|----------|---------|-------|------------|
| 種別       | 単価(円)   | 件数    | 金額(円)      |
| 結婚祝金     | 30,000  | 144   | 4,320,000  |
| 出産祝金     | 30,000  | 158   | 4,740,000  |
| 入学祝金     | 30,000  | 232   | 6,960,000  |
| 義務教育修了祝金 | 30,000  | 101   | 3,030,000  |
| 死亡見舞金    |         | 82    | 2,530,000  |
| 本人       | 100,000 | 3     | 300,000    |
| 被扶養者     | 70,000  | 4     | 280,000    |
| その他      | 26,000  | 75    | 1,950,000  |
| 傷病見舞金    | 40,000  | 13    | 520,000    |
| 災害見舞金    |         | 1     | 30,000     |
| 全焼(壊)    | 100,000 | 0     | 0          |
| 半焼(壊)    | 70,000  | 0     | 0          |
| その他      | 30,000  | 1     | 30,000     |
| 小計       |         | 731   | 22,130,000 |
| 退会一時金    | 支給率で算出  | 640   | 55,367,904 |
| 合計       |         | 1,371 | 77,497,904 |

(2) 貸付事業

| 内容    |          | 決算額 |           |
|-------|----------|-----|-----------|
| 種別    | 貸付限度額(円) | 件数  | 金額(円)     |
| 生活資金  |          | 6   | 680,000   |
| 5年未満  | 40,000   | 1   | 40,000    |
| 5年未満  | 50,000   | 1   | 50,000    |
| 5年未満  | 80,000   | 1   | 80,000    |
| 5年未満  | 110,000  | 1   | 110,000   |
| 10年以上 | 200,000  | 2   | 400,000   |
| 慶弔資金  | 250,000  | 0   | 0         |
| 医療資金  | 250,000  | 0   | 0         |
| 入学資金  |          | 1   | 500,000   |
| 高校    | 250,000  | 0   | 0         |
| 大学    | 500,000  | 1   | 0         |
| 罹災資金  | 500,000  | 0   | 0         |
| 合計    |          | 7   | 1,180,000 |



### (3) 長期加入職員記念品贈呈事業

| 区分        |         | 決算額 |           |
|-----------|---------|-----|-----------|
| 加入期間      | 記念品額(円) | 件数  | 金額(円)     |
| 5年        | 5,000   | 306 | 1,530,000 |
| 10年       | 10,000  | 132 | 1,320,000 |
| 15年       | 10,000  | 57  | 570,000   |
| 20年       | 15,000  | 39  | 585,000   |
| 25年       | 15,000  | 19  | 285,000   |
| 30年       | 20,000  | 24  | 480,000   |
| 35年       | 20,000  | 6   | 120,000   |
| 送料・挨拶状印刷費 |         |     | 116,905   |
| 合計        |         | 583 | 5,006,905 |

### (4) 保養所事業

| 内容 |        | 決算額 |         |
|----|--------|-----|---------|
| 区分 | 補助額(円) | 件数  | 金額(円)   |
| 大人 | 2,500  | 94  | 235,000 |
| 小人 | 1,200  | 27  | 32,400  |
| 合計 |        | 121 | 267,400 |

### (5) 文化体育事業

| 内容         |               | 決算額    |             |
|------------|---------------|--------|-------------|
| 区分         | 補助額(円)等       | 件数     | 金額(円)       |
| 文化鑑賞引換券補助  | 一人当たり上限4,000円 | 5,186  | ※16,214,800 |
| 映画鑑賞補助     | 費用の一部         | 14,356 | 4,831,870   |
| 観劇補助       | 費用の約 1/2      | 434    | 1,811,520   |
| プロ野球観戦補助   | 費用の約 1/2      | 378    | 871,000     |
| Jリーグ観戦補助   | 費用の約 1/2      | 32     | 48,000      |
| 海浜プール利用補助  | 費用の一部         | 618    | 357,600     |
| スポーツ施設利用補助 | 費用の一部         | 100    | 100,000     |
| その他補助      | 費用の一部         | 885    | 1,180,511   |
| 合計         |               | 21,989 | 25,415,301  |

※文化鑑賞引換券補助…16,214,800円のうち420,000円は、福岡市補助金収入を充当。

【別表3】

視察の受入

| 団体名                              | 視察内容                                                                             | (人)<br>人数 |
|----------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| 倉吉市議会                            | 住まいサポートふくおか、ふれあいサロン事業                                                            | 4         |
| 小郡市立石校区協働のまちづくり協議会 健康福祉部会【※箱崎校区】 | 地域カフェの取組み                                                                        | 22        |
| 札幌市役所                            | 住まいサポートふくおか                                                                      | 2         |
| 新発田市社会福祉協議会                      | ずーっとあんしん安らか事業、やすらかソパック事業                                                         | 2         |
| 大野城市 東地区地域包括支援センター【※横手校区】        | 認知症カフェ(よこの手カフェ)の取組み                                                              | 2         |
| 札幌市社会福祉協議会                       | 区社協法人格解消に向けた検討                                                                   | 1         |
| 社会福祉法人眞覺福祉財団 竜紋総合社会福祉館           | 福岡市社協が行っている地域福祉活動                                                                | 10        |
| 倉吉市社会福祉協議会                       | ずーっとあんしん安らか事業、やすらかソパック事業、社会貢献型空き家バンク、住まいサポートふくおか、終活サポートセンター                      | 5         |
| 立命館大学                            | 住まいサポートふくおか、ずーっとあんしん安らか事業、やすらかソパック事業                                             | 1         |
| 佐賀市社会福祉協議会、嘉瀬校区社会福祉協議会【※飯倉校区】    | 地域福祉と防災・減災の取組み                                                                   | 21        |
| 佐倉市議会                            | 住まいサポートふくおか                                                                      | 11        |
| 広島市社会福祉協議会                       | 住まいサポートふくおか、死後事務関連事業、財源確保の取組み、事業開発関係の体制と新規事業開発の取組み                               | 2         |
| 明石市社会福祉協議会                       | ファンドレイジングの取組み、事業開発関係の体制や事業内容・取組み、終活サポートセンター、ずーっとあんしん安らか事業、やすらかソパック事業、住まいサポートふくおか | 2         |
| 農林水産省 農林水産政策研究所                  | 福岡市における買い物支援の状況                                                                  | 3         |
| 山形県議会                            | 社会貢献型空き家バンク                                                                      | 11        |
| 出水市社会福祉協議会                       | 買い物支援事業、ずーっとあんしん安らか事業、終活サポートセンター                                                 | 15        |
| 山鹿市鹿央地区福祉嘱託員会                    | 地域づくりと防災への取組み                                                                    | 20        |
| 久留米市社会福祉協議会                      | 生活支援サービス(ニーズの把握、ボランティアの募集、サービス実施の流れ等)                                            | 24        |
| 北九州市社会福祉協議会                      | 終活サポートセンター                                                                       | 3         |
| 台北医学大学                           | 福岡市社協の事業計画及び事業推進の現状                                                              | 8         |
| 特定非営利活動法人全国移動サービスネットワーク          | 買い物支援事業、市内の取組み事例の概要と特徴<br>今出席会所にて買い物支援活動見学、参加者ヒヤリング                              | 3         |
| 熊本市社会福祉協議会                       | やすらかソパック事業                                                                       | 1         |
| 佐世保市鹿町地区民生委員児童委員協議会【※笹丘校区】       | 高齢者の見守り活動、地域カフェ、子ども食堂                                                            | 22        |
| 柏市社会福祉協議会                        | 終活サポートセンター、ずーっとあんしん安らか事業、中核機関の設置状況                                               | 3         |
| 佐賀市開成校区社会福祉協議会【※弥永校区】            | 地域カフェの取組み                                                                        | 20        |

| 団体名                          | 視察内容                                                          | 人数  |
|------------------------------|---------------------------------------------------------------|-----|
| 鹿児島県市町村社会福祉協議会連絡協議会          | ずーっとあんしん安らか事業、やすらかパック事業、社会貢献型空き家バンク、ファンドレイジングの取組み             | 20  |
| うきは市社会福祉協議会(おおいし絆クラブ)【※大浜校区】 | 「はまおう助っ人センター」の取組み                                             | 25  |
| 広島市社会福祉協議会                   | 法人統合に関する調査                                                    | 2   |
| 下関市社会福祉協議会                   | ふくふくプラザ施設見学、施設設備や機能                                           | 6   |
| 大阪市城東区社会福祉協議会                | 終活サポートセンター、ずーっとあんしん安らか事業、やすらかパック事業                            | 2   |
| 糸島市一貴山校区社会福祉協議会              | 校区社協の取組み、ふれあいサロン                                              | 25  |
| 佐賀市高木瀬校区社会福祉協議会              | 生活支援ボランティアグループの取組み                                            | 25  |
| 佐賀市新栄校区社会福祉協議会【※西陵校区】        | 地域における見守り活動と災害時の活動                                            | 25  |
| 立川市社会福祉協議会                   | ファンドレイジングの取組み、ずーっとあんしん安らか事業、やすらかパック事業、社会貢献型空き家バンク             | 3   |
| 久留米市社会福祉協議会                  | ふれあいサロン、見守り活動 等                                               | 30  |
| 横浜市社会福祉協議会                   | ファンドレイジングの取組み                                                 | 3   |
| 静岡県内市町村社会福祉協議会               | ファンドレイジングの取組み、ずーっとあんしん安らか事業、やすらかパック事業、社会貢献型空き家バンク、住まいサポートふくおか | 10  |
| 三田市社会福祉協議会                   | ずーっとあんしん安らか事業、やすらかパック事業                                       | 3   |
| 北薩摩地区社会福祉協議会連絡協議会            | 終活サポートセンター、ずーっとあんしん安らか事業、やすらかパック事業、自主財源の確保の取組み                | 15  |
| コードフォーフクオカ                   | ずーっとあんしん安らか事業、やすらかパック事業、社会貢献型空き家バンク、ファンドレイジングの取組み             | 3   |
| 仙台市役所                        | 住まいサポートふくおか                                                   | 3   |
| 旭川市役所                        | 住まいサポートふくおか                                                   | 3   |
| 廿日市市社会福祉協議会                  | ずーっとあんしん安らか事業、やすらかパック事業、社会貢献型空き家バンク、ファンドレイジングの取組み             | 3   |
| 一般社団法人ふるさと創生の会               | ずーっとあんしん安らか事業、やすらかパック事業、社会貢献型空き家バンク、ファンドレイジングの取組み             | 4   |
| 高崎経済大学                       | ずーっとあんしん安らか事業                                                 | 1   |
| 厚生労働省、NHK 等論説・解説委員           | 住まいサポートふくおか                                                   | 12  |
| 大野城市ファミリー・サポート・センター          | ファミリー・サポート・センター事業                                             | 3   |
| 合計                           | 47 件                                                          | 444 |

【※】は受入校区

【別表4】

## 講演等の依頼

| 依頼団体・講座名等                        | 講演内容等                                          | (人)<br>人数 |
|----------------------------------|------------------------------------------------|-----------|
| 日本地域福祉学会                         | ずーつとあんしん安らか事業、やすらかソパック事業、住まいサポートふくおか、ファンドレイジング | 80        |
| 熊本県社会福祉協議会ファンドレイジング研修会           | ずーつとあんしん安らか事業、やすらかソパック事業、住まいサポートふくおか、ファンドレイジング | 65        |
| 熊本市社会福祉協議会                       | ずーつとあんしん安らか事業、やすらかソパック事業、住まいサポートふくおか、ファンドレイジング | 25        |
| 厚生省中国四国厚生局・国交省中国地方整備局            | ずーつとあんしん安らか事業、やすらかソパック事業、住まいサポートふくおか、ファンドレイジング | 110       |
| 九州ソーシャルビジネスフォーラム                 | ずーつとあんしん安らか事業、やすらかソパック事業、住まいサポートふくおか、ファンドレイジング | 105       |
| 市民相談室相談員研修                       | ずーつとあんしん安らか事業、やすらかソパック事業、住まいサポートふくおか、ファンドレイジング | 25        |
| 東村山市社会福祉協議会                      | ずーつとあんしん安らか事業、やすらかソパック事業、住まいサポートふくおか、ファンドレイジング | 38        |
| ファンドレイジングジャパン                    | ずーつとあんしん安らか事業、やすらかソパック事業、住まいサポートふくおか、ファンドレイジング | 80        |
| 城南区 権利擁護部会シンポジウム                 | ずーつとあんしん安らか事業、やすらかソパック事業、住まいサポートふくおか、ファンドレイジング | 45        |
| 広島市府中市居住支援セミナー                   | ずーつとあんしん安らか事業、やすらかソパック事業、住まいサポートふくおか、ファンドレイジング | 80        |
| 神戸市灘区居住支援法人研修                    | ずーつとあんしん安らか事業、やすらかソパック事業、住まいサポートふくおか、ファンドレイジング | 39        |
| 青森県居住支援セミナー                      | ずーつとあんしん安らか事業、やすらかソパック事業、住まいサポートふくおか、ファンドレイジング | 40        |
| 碧樹会勉強会                           | ずーつとあんしん安らか事業、やすらかソパック事業、住まいサポートふくおか、ファンドレイジング | 15        |
| 空家で福祉を活かそうシンポジウム                 | 社会貢献型空家バンク事業                                   | 132       |
| 福岡大学医学部看護学科                      | 地域社会福祉活動の理念と実際                                 | 103       |
| 福岡市                              | 福岡市地域福祉フォーラム「地域の数だけある、居場所のカタチ」                 | 200       |
| 福岡大学医学部看護学科                      | 福岡市社会福祉協議会による住民主体の地域福祉活動の支援                    | 18        |
| 公益財団法人 笹川保健財団                    | 地域共生社会の実現を目指して～人や地域とつながり安心して暮らせるまちづくり～         | 18        |
| 筑紫野市 御笠コミュニティセンター「コミュニティカフェ実践講座」 | 地域で安心できる居場所づくり～地域カフェ、ふれあいサロンの活動を通して～           | 15        |
| こまち広場(こどもにやさしいまちづくり広場) ミニ講座      | 社会福祉協議会の子ども支援の取組み                              | 30        |
| 地域活動応援塾・くるめ                      | 地域で安心できる居場所づくり～地域カフェ、ふれあいサロンの活動を通して～           | 15        |
| 福岡県弁護士会 高齢者・障害者総合支援センターあいゆう研修    | 平常時の見守り体制を活かした災害時の支援体制づくり                      | 100       |
| 日本の地域福祉とファンドレイジングフォーラム 2020      | 〈※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期〉                       | —         |
| 合計                               | 22 件                                           | 1,378     |

## 事業報告の附属明細書

令和元年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人福岡市社会福祉協議会  
会長 谷川 浩道

